京城日報

二十五日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

發行所 京城日報社

○露都包圍さる

露都軍管區司令官ク司令官は目下露都が包圍狀態にあるを宣言せり(哈爾賓特電)

▲バイカル鐵道占領さる

ザ、バイカル鐵道は益々過激派の爲め占領され同鐵道長官を始め多數の官吏は續々當地に避難し來れり(哈爾賓特電)

▲レーニン、トロツキー兩氏リガ市に遁走

レーニン、トロツキーの兩氏はリガに遁走せりと(倫敦電報)

▲過激派浦鹽貿易閉鎖

浦鹽の過激派は浦鹽貿易閉鎖の旨を命令せり(浦鹽電報)

▲小露と講和 國境復舊

小露西亞講和條約の條項に依り獨墺兩國戰前の國境は全く復舊されたり(倫敦電報)

▲露國副領事狼狽

敦賀駐在露國副領事は露都駐在各國大使引揚の報に接して大に狼狽し露貨數萬留を日貨に引換へたり(敦賀電報)

○佛軍獨戰線突入

佛軍はローレンに於て獨逸の頑強なる敵の抵抗を排し獨戰線に突入せり(倫敦電報)

○米對外爲替特許制度

米國準備銀行局の外國爲替に對する特許制度は二十日より實施されたり(紐育電報)

○米輸出入制限令無影響

今回米國政府の發布せる輸出入制限令は日本に對し何等影響を及ぼさず(紐育電報)

○米大使親任

二十五日午前九時三十分首相官邸に於て左の如く親任式行はれたり(東京特電)

正三位勳一等子爵 石井菊次郎
任特命全權大使米國駐剳被仰付
特命全權大使 佐藤愛麿
米國駐剳被免

○會計檢查院長更迭

二十五日左の通更迭發表ありたり

會計檢查院第一部長正三位勳一等 中隈敬藏
任會計檢查院長
會計檢查院長正三位勳一等 田尻稻次郎
依願免本官

因に田尻子の辭任は後進の進路を開き餘生を育英事業に送らんためなりと(東京特電)

東京より　在京一記者

世界思潮の大勢と我が帝國(十)

○民主主義、民族主義に對し英佛米聯合諸國の標榜せる主張と露國過激派の聲明せる主張とは理想的にも實際的にも其の區別ありて其の穩劇と急漸各相同じからずと雖も彼等が共に高調し獨逸の軍國主義、帝國主義に反對しつゝあるに至りては未だ嘗て其の揆を一にせずむばあらず然れども其の之を我が帝國に適用すべきや否や我が帝國に於て戰鬪の目的と爲し我が國民が之と相共鳴して之を主張すべきや否やは疑問として吾人が慎重なる考慮を費さゞるを得ざる問題也。

○露國過激派は、徹底的に民主主義を唱へ、民族主義を唱へつゝあり、と雖も、彼等の爲す所を見れば、唯獨逸帝國主義の獨逸に對して單獨講和を締結し、國際的信義を蹂躪して、聯合國の敵國たる獨墺と提手せむとするに非ずや。斷然獨逸の併合主義を拒絶する能はずして、却て帝國主義、軍國主義の轅門に降伏せむとするに非ずや。內に於て、共產社會主義を逞行し、土地均分、國債破棄、資本家征伐を強行せむとする。苟も獨逸軍國主義の蹂躙する所と爲らむ乎。國民の自由、國家の獨立安くにか保せむ。露國民衆が君主政體を一變して民主的共和政府を建設したるは「ロマノフ」朝の軍國主義專制主義に反對したるが爲めなるべしと雖も今や民主々義民族主義の名を藉りて獨逸の軍國主義、專制主義に屈伏するが如き其の是非得失未だ輒く判じ易からざる也

○英佛米聯合諸國の主張し聲明せる民主々義は名正しく言順なりと雖も而かも獨逸の帝國主義を打破し獨逸の帝國主義を征服し最後の勝利を制せむと欲せば正義的武力文明的武力に賴るに非ざれば能はず、正義的武力文明的武力を以て侵略的軍國主義を抑へ貪食的帝國主義を制せざる可からず。是れ實に聯合國が民主々義民族主義の名に於て自衞的軍國主義精神的帝國主義を遂行せむとを期する所以也

○若し夫れ英佛米の聯合諸國々民にして露國過激派の如く徒らに民主主義を極端的に實行し民族主義を徹底的に遂行せむと欲せば國家は分裂せずむば止まらざる也、亡國の域に陷らずむば止まざる也。昔は名に於て自由を與ひたる邦國あり、今や民主々義民族主義の名に於て亡國に瀕せむとする露國あり我が帝國國民が民主々義民族主義の取舍選擇に就て深甚なる注意を拂はざる可からざる所以のもの實に此に在り。

●過激派益勢威を振ふ 西伯利亞地方形勢

西比利亞各地に於ける過激派の勢力は漸次強大を加へ穩和派は到る處非常なる壓迫を蒙り居れり殊にトムスク地方の過激派は同地に在る獨逸俘虜に武器を供給する等甚だ不穩の形勢を呈し居れるが是等過激派及び獨逸俘虜の行動はイルクーツクを中心として次第に極東に及びつゝありされど彼等の

▼携帶せる武器は多少の小銃に止まり大小砲の如きは殆ど之れ無く彈藥の如き亦寥々なりとは云ひ得可らず而して獨逸は露軍の有せる武器を悉く其手に收めむと種々畫策し居れるが如し次に極東穩和派の首領たる東清鐵道長官ホルワット將軍は目下北京に向ひ居れるが右は浦鹽方面が支那兵の派遣に依りて過激派の暴戾を抑壓し秩序維持の功を奏したるを以て是等の關係上支那政府と諸般の打合を必要とせるが爲めなる可く其東清鐵道を佛國に讓渡す可しとの風說は全然訛傳ならん、斯くの如きは帝國と豫め何等の交涉なくして行はる可きものにあらず

▼若し東清鐵道の佛國讓渡が帝國と何等の交涉なく行はるゝの事實ありとせば之れ帝國として默視す可らざる事也、縱し支那政府との協議が東清鐵道に關する用件なりとしても他國に讓渡せんとするが如きことにあらざるは之を斷定するを得べし(東京)

●鮮米は依然騰貴

仁川期米二十二圓臺に上る
某大商店買ひ煽りと時局の影響

農商務省令による米穀輸出制限は二十三日政府の米價調節一策として發表され引續き外米輸入

▲關稅の低減 となるべき狀勢なるが其後米價の趨向を窺ふに大阪相場は同日輸出制限令の影響を受けしと見え定期前場は二十五圓六十錢方の低落を示せしも後場立會の前後內田駐露大使の引揚げ發表は日露國交の重大なる關係を豫想せしめし爲め相場は一轉急騰して二十六圓若九錢を告げたり一方

▲仁川期米 を見るに調節發令の二十三日後場は二十一圓九十錢なりしも二十五日に至り前場は十九錢方の上値を示し二十二圓九錢を唱へ二十二圓臺を突破したり乃ち內鮮の米價は時局關係よりとは曰へ政府の調節令を裏切りし觀あり更に二十五日京城正米は前日より五十錢高の商狀を示したるが此の京仁の期正米高は內地米價の影響を受け居れるは素よりなるも更に一二の原因としては京城某大商店にて其の本店が滿洲輸出米多額の註文を引受けたるも內地の米商並に二十三日發令の

▲農商務省令 により滿洲輸出不利並に殆んど困難となりしを以て朝鮮に未だ米穀輸出制限令の出でざるを倖とし又米價も割安なるより其の積出しを行ふべき計畫あり切りに各方面に向つて買ひ進み居れる模樣ありと更に時局重大を見込めるよりか元山方面より正米の買注文頻々として京仁米穀市場に來るためなる如し尙ほ蘭貢並にサイゴン米輸入の途近く大に開けんと少くも目先の安價なる外米の二百萬石の入荷は困難ならずと見られ居り米穀輸出の制限は其の先驅として發令されしに拘はらず米價が跳ね上りの模樣にあるは時局關係を別とし供給米の不足か

▲農家の思惑 尙強くして手放しを肯せざるか更に又外米に對する一般の需要少なかるべしとの見込みよりか、何れ各種の原因のあるべきが要するに今日の米高が非常に膨張さるゝものなる事は爭ふべからざるもの、如く此の狀勢を持續すれば本年七八月頃より端境期前後には如何なる米價を現はし來るや全く想像だに附かざるも少なからざる波瀾と動搖とは米界の前途に橫はり居るものと見得べし

▲大阪入電 前稿を草し終りたる後二十五日大阪期米前場の出來値入電は二十五圓八十錢を報じ二十三日後場に比し廿九錢安なり之れ西伯利亞出兵の如き何れ一片の臆說なると外米輸入を氣構へしためならん雖大阪變分安を報せるに仁川の安からざるは前述の買ひ進みにありと云ふを得べし

●警務部長會議

警務部長憲兵隊長會議は來る二十八日より三月五日に至る六日間總督府會議室及び警務總監部會議室に於て開會せらるべきが其日程は左の如し

▲二月二十八日(第一日)午前九時三十分會合、午前總督訓示並に長官訓示、午後總監訓示及指示事項▲三月一日(第二日)本日以後午前九時開會、午前各部內狀況報告、午後各部內狀況報告▲三月二日(第三日)午前會議事項、午後會議事項▲三月三日(第四日)午前總監部各課事務打合、午後總監部外諸係事務打合▲三月四日(第五日)閉會▲三月五日(第六日)午前武術大會

右の內第一、第二、第三の三日間は總督府第二會議室に於て其他の會議は警務總監部會議室に於て最終日の武術大會は憲兵隊司令部內武術場に於て何れも開會の筈なり

●道學務主任會同(第二日)

道學務主任打合會同第一日は二十五日午前九時半より總督府第二會議室に於て十三道學務主任會同宇佐美內務部長官統裁の下に關屋學務局長、弓削學務課長、小田編輯課長、高武學務官、上田視學官等列席午前午後に亙りて各道學校狀況を聽取し午後三時散會

●郵便局長異動

遞信局にては今回左の如く大邱鎭南浦郵便局長の更迭を行ひたり

大邱郵便局長　通信書記　加納岩次郎
鎭南浦郵便局長　大邱郵便局長　播川克彥
遞信局海事課勤務　鎭南浦郵便局長　成田勝虎

尙ほ加納氏の後任は詮衡中にて未定なり

●日支博覽會と釜山商議

日支兩國の親善と經濟的提携とを圖らん爲め日支博覽會開設の議は既に昨年十月東京に於て開かれたる全國商業會議所聯合會に於て決議され第一回は支那に於て開催する事に提案されたるが釜山商業會議所にては朝鮮と支那との貿易を促進するに最も好機會なりとし其の後の經過に就き東京會議所に問合せ中なりしが其回答に依れば聯合會にて實行委員を選定し二回に亙りて會合協議の上當局大臣へ陳情する所あり其の同意を得て準備進行中なるが何れ近く大阪、京都、橫濱、神戶、名古屋、東京の六商業會議所より代表者を支那に派し商務總會其他各有力者と會見勸誘に努むべく開期は大正八年秋期を以てすべしと依つて釜山商業會議所にては全鮮商議聯合會に提案し互に連絡を取り出品其の他に就き同一步調を取り其の成立を援助せん意嚮なりと(釜山)

●熊希齡總理就任

熊希齡氏は後繼內閣組織を承認し國務總理に就任せり(北京電報)

●馮總統段氏密議

馮總統は二十三日段祺瑞氏を招き懇談數刻に亙れるが右は露國最近の形勢より關聯せる外交問題に就き密議せるものなりと(北京特電)

●土地問題と戒告

張作霖督軍は曩に日本側の抗議せる土地處理問題に就き省內五十餘縣の知事を召集し陰曆廿五日奉天にて戒告する所あるべし(奉天特電)

●宜昌危殆に瀕す

宜昌の形勢切迫し刻々危險狀態に陷りつゝあり(北京電報)

●軍器奉天へ廻送

曩に段祺瑞氏が歐洲戰爭參加の目的にて買入れたる軍器は今回秦皇島より奉天に廻送され更に段派の唯一策士たる徐樹錚氏も近く來奉し諸種の畫策を試むべく奉天は段派の中堅たらんとするの觀を呈せり(奉天特電)

●世評と幼年監

幼年囚感化の目的を達せんが爲めには普通監獄と異り特別の設備を要するの勿論なるも現在朝鮮に於ては三百餘の幼年囚あるに拘はらず未だ適當なる設備無きを以て總督府當局に於ては夙に之が施設の必要を認め昨年來國分司法部長官東上の際の如き特に幼年囚感化狀況を觀察し最近監獄課事務官神野忠武氏も鳥越、三重其他の監獄に就て幼年監の觀察を爲したる程なれば遠からざる將來に於て其設置を見るべきは想像し得られざるにあらず然かも頃來道途傳ふるが如く既に京城、仁川、開城若くは大田の孰れかに其位置を選定されたるの事實ありや否やに就當局の說を聞くに幼年監設置の必要は切に之を感じ居れども經費の關係上之を計畫し能はざるを遺憾としつゝあり成程夫々の觀察調査を重ね時機の到來を待ち居れるは事實なるも大正七年度の豫算中幼年監新設費は計上されざりき右の次第なれば位置の選定を爲すの運びに至らざるは云ふ迄も無しと

●補助貨難消滅

昨秋以來今春まで喧しかりし全鮮の補助貨不足の聲は昨今全く消滅したり之れ銀行劵發行高の幾干か

……需要家より減せし事も因をなし居るらしきが其の主要理由は鮮銀小額仕拂手形の拂出しにあり又該拂ひ出しが各人の貯藏せる補助貨の使用を促せしにあり乃ち現在鮮銀の手形拂出高は九十四五萬圓にして本月中旬より殆んど釘附の儘動かず中朝鮮內の拂出しは約五十五六萬圓見當にて鮮滿各店共其送達を本店に求め來る者なしとの事也

●旅客携帶自轉車有賃

滿鐵各線に於ける旅客自用の自轉車は一輛丈け無賃にて輸送するを得る定めなるが今回該規則を改正し來る四月一日より自用の自轉車は一人一輛に限り乘車劵面記載區間內に理程の遠近に拘はらず賃金二十錢を徵し途中取卸しの場合再度の託送に對しても更に二十錢の賃金を徵する事となれり

●朝郵浦鹽開航期

朝鮮郵船會社の結氷明け浦鹽航路開始は例年三月上旬なるも本年は各種の都合上三月中旬となるべしと

●內田子通過期

內田駐露大使は聯合國代表使臣と協議の上二十三日露都發西伯利亞經由歸朝の途に就けりとの事なるが右に付某露國通の談に曰く露都二十三日出發の筈にて二十三日には列車なき筈なり唯內田大使のため特に列車を發したりとせば格別恐らく目下の情勢上さる事はなからん而して內田大使一行が何日頃哈爾賓に到着すべきやと云ふに平時なれば十一日なるも目下の所十六七日若くは二十日を要すと見るを至當とすべく結局其の朝鮮通過期は三月中旬に入るべし

●持地遞信局長官

遞信局長官持地六三郎氏は二十三日附を以て平壤、鎭南浦、兼二浦、新義州、義州、龍岩浦各地へ出張を命ぜられたり往復二十二日間の豫定なり

●松永長官出張

松永京畿道長官は二十三日附を以て往復十日間の豫定にて平安南道並に慶尙南道管內へ出張を命ぜらる

●岡本技師歸京

二十四日歸京の筈なりし岡本遞信局技師は二十五日午後四時四十分往十里驛下車歸京す

●兩課長出發期

東京外二府三縣へ出張を命ぜられたる稅務課長村田素一郎氏は二十六日朝、東京へ出張を命ぜられたる稅務課長水口隆三氏は二十六日夜夫々出發の豫定なりと

●關野博士送別會

今回支那省留學生を命ぜられたる總督府囑託關野工學博士は支那、印度及び歐洲諸國へ二箇年間出張の途に就き此程入京滯在中なるを機とし有志の發起にて二十七日午後六時より京城俱樂部に於て送別會を開催の筈會費は二圓出席希望者は總督府總務課へ申込まるべし

●交通部員釜山視察

支那交通部員一行は廿四日午後七時釜山著停車場ホテルに投宿せるが廿六日迄滯在釜山驛及び關釜連絡の狀況を視察し二十六日夜行にて北行すべし(釜山)

馬山

▲馬統間自動車出願　馬山より鎭東固城を經て統營に達する自動車は此程當道の井上自動車商會及び外二三合同出願をなし以て出願目下審議中なるが多分許可さるべく經營者は許可あり次第直ちに事業を開始すべしと▲魚類の拂底　當府に於ける魚類の水揚は一月以來少なく水產會社の如きも毎朝僅少の水揚げあるに過ぎず隨て魚價は日々高騰し從來十錢內外の鯛は一圓以上を唱へつゝあり原因は漁獲の減少せるにも依るべきも多くは船に移送まるゝ爲めなりと▲鱈漁閑散　十二月頃より二月末までは鱈漁期に屬せるに不拘本年は何故か漁獲少なく十二月中旬多數の水揚ありし外昨今は全く無く生鱈の姿さへ絕無となるに至れり▲學校組合會議　學校組合にては大正七年度豫算附議の爲め本月末本會議開會の筈なるが之れより先き實科高等女學校昇格問題出で若し實科高等女學校を昇格せんとせば勢ひ七年度豫算の編成に多大の苦慮を費やさゞるべからず其點に就き豫め組合議員の意見を確むる必要あり此程府廳に理事者及び議員の集會を催したるが議論容易に決せざりしが結局本會開會迄に何れも研究し置くことゝし不得要領の中に散會せるが右は敎育費補助金減少の點より多分七年度に延期せんとする說と七年度より昇格せんとする說とありて議論容易に決せざりしが結局本會開會迄に何れも研究し置くことゝし府民の多數は七年度より昇格の議に贊成するもの多しと

鎭海

▲乾繭場設置　鎭海金融組合にては約二千圓の經費を以て市中に乾繭場を設置することに決定し近日中工事に着手すべしと▲漁業團設立　鎭海灣內に於ける各種漁業は目下閑散期に在り殆んど休止の姿なるより此機を利用して江原道に出漁する計畫を立て十數艘より成る一漁業團を組織し今秋氏團長の下に二十日出發したり▲鎭昌鐵道と土地買收　鎭昌鐵道は目下工事中なる鎭昌道路の東方に沿うて敷設する豫定にて本年度早々より土地收容に着手すべしと▲組合徵稅成績　學校組合の徵稅成績は不景氣の今日にも拘はらず本年は一月早々より艦隊の出入多かりし爲め成績頗る良好なりと▲沿岸貿易　昨年中の鎭海沿岸貿易は移出十八萬五千五百七十一圓移入八十五萬四千百九十四圓合計百三萬九千七百六十五圓の計上を示せり▲鎭海相談役會　鎭海面にては此程相談役を召集して學校組合との間に交涉中なりし火葬場讓受の件に就き協議せしが五百圓にて讓受くることに決し四月一日より面役所にて事務取扱を爲す由

人事消息

▲大幸顯惠師(東本願寺)　廿五日朝開城發
▲白井水哉氏(辯護士)　廿四日夜入京廿五日夜同地へ
▲梅野實氏(第二師團參謀長)　二十四日夜入京奉天へ
▲高橋總督府武官　二十三日朝東上
▲服部米次郎氏(平南警務部長)　二十五日夜入京の筈
▲時田長平氏(忠南警務部長)　同上
▲朝枝信太郎氏　小野田セメント平壤支店長　二十五日朝入京天眞樓へ

彼此

◆未成年者飮酒禁止法案は、今期の議會に於ても、衆議院を通過せり。本案の、下院を通過すること、既に十數回。但し貴族院にては毎度是を否決す。今期は如何。

◆曾て米國の議會に於て、一般的禁酒法案提出せらるゝや、一議員は曰く。賢明なる日本政治家は、夙に其未成年者の、飮酒を禁止せり。日本の文明は、益々進歩し、日本は益々、强國たらんと說く。米議員は、賢明なる日本の、衆議院を知りて、貴族院を知らざるもの、如し。褒られて嬉しいやら、くすぐつたきやら。

◆骨董は、成金の附物と見ゆ。紐育或はボストンの大成金等、盛に東洋の美術品を買込む。之を知れる拔目なき連中、支那で有名なる、河南龍門の、大岩石に彫刻せし佛像を、三年がゝりにて、米國へ輸出せんとすと。如何に物好の米人相手とは云へ、其大袈裟には、驚かざるを得ず。

◆戰後の英國婦人は、美人の外は、有夫の生活至難なるべしと。結局美人以外の婦人は、勞働に依るの外、生活維持の途なしとの悲觀なり。婦人問題は、戰後更に火の手揚らむ。

十一月一日現行

◇奉天驛に於けるホルワット將軍◇ 廿二日朝奉天驛北京行の京奉線にて將軍一行出發の際撮影、將軍の右方は滿鐵社員藤井氏（奉天支局撮影）

●電線を兵士が護る

＝秩序整然たる歐米の電話＝

◇電話は歐米とも度數制◇

最近郵船歐航定期船賀茂丸にて歸朝せる遞信省技師安井誠吉氏の談に曰く、自分は一年間の豫定で

泰西各國の

電話事業視察の途に上つたのであるが、まづ米國に行つて見ると、電話事業の經營を民營でやつてゐる。英國、佛國などは日本と同樣官營であるが、電話使用料の段になると、何れも申し合せたやうに度數制を執つてゐる。即ち米國は諸物價の高い處だけあつて、英佛兩國が市內通話一回の料金を邦貨三四錢と定めてゐるに對し、二十錢と云ふものを徴收してゐるが、日本などゝ違つて如何なる大會社大商店でも

一日の通話

回數が三十通話を超過するやうなことは斷じてない、又歐米各國では豫約電話などゝ云ふもの一切なく其の代りに百里や二百里の遠隔地に電話しようと思へば、僅十分とかゝらぬ中に直く通じて、自由自在に通話が出來る。これは結局金が潤澤だから、廻線の數も從つて多く、十人、十五人の申込者があつても、譯なく捌いて行かれるからである。それから

料金の支拂

方法は恰度自動電話のやうに、一々屋內の電話機に孔が明いてゐるのもあれば、又瓦斯のメートルのやうに、使用する都度針が廻るのもある、交換の任に當つてゐるものは矢張り妙齡の婦人であるが日本人と違て手足が長大であるから腕臂を延ばしてコードを插拔するにも都合好く、勢ひ事務が敏速に捗るし、又官廳、會社などになると大抵

通話時間が

午後の四時五時止りと定つてゐるため、一般住宅の使用時間と或程度まで區別することが出來、その手心で執務するので、大變仕事がし易く、秩序整然たるものがある處で一般加入者からの苦情叱言であるが、これ亦多少あるにはあるけれど、邦人のやうに『馬鹿』だとか『間拔け』だとか、あゝした惡口雜言を逞しうするものなく僅に口頭乃至書面で、意に滿たない處を申告する位のものである。架線は多く地下を通つてゐるが處々

地上に露出

して居る箇所があり其處には戰爭以來例の獨探に備へるため、武裝した兵士が配置されてあつて、この大切な通信機關を嚴重に監視し、能り近寄れば實彈裝塡の銃口を向けようと云ふのだから、如何に彼等が釋迦程足搔いても寄ツつけないのである（大阪支局）

●廣東に病む光瑞氏

◇第二期計畫に蹉跌中◇

◇アミーバ赤痢にて困難◇

大谷光瑞氏の南洋事業參畫者として知られたる旅順工科學堂教授工學博士石原正治氏は二十四日午後九時半安東通過旅順へ向へるが談りて曰く「大谷光瑞氏は目下廣東に在りてアミーバ赤痢の爲め困難し居れりと雖も豫定事業の第二期計畫に對し專心蹉跌しつゝあり て現下の時事問題に就きては絕對に默るを避けつゝあり其の事業は著々進み居る模樣なり余は三月廿日頃上京する豫定なり」と（安東特電）

●奉軍搭乘列車 大衝突

兵士死傷三名

二十二日夜奉天出動の第二十七師南征軍は京奉線列車にて北京に向ふ途中寄堆驛にて貨物列車と大衝突を爲し兵士死亡一名負傷二名を出し尙ほ山砲二門及び車輛五を破壞す（奉天特電）

●詐欺團捕縛

一味二十餘名嚴探中

昨年來門司、下關兩市に根據を置き山陽、東海道沿線の重なる都市にて巧妙なる新工夫の賭博を爲す大詐欺團の一味二十餘名あり內三名は最近下關にて逮捕されしも殘黨大阪に入り込みし模樣にて目下嚴探中なり（大阪特電）

●公金横領 三萬圓

本人死亡後發見

大阪府下西成郡役所書記林伊三郎公金三萬圓横領の件同人死去の爲め後任書記の事務引繼より罪狀發覺せり（大阪特電）

●貨車衝突

聯結分離して 貨車三輛粉碎

廿四日午後八時半平壤驛發貨物列車四十四號は機關車を前後に貨車二十臺を連結し西浦驛を發し五分間の後圖らずも連結器の外れたる爲に第三號車より分離せしも機關手は衝突を恐れ機關車は三輛を連結せし儘南浦街道踏切中聯平壤驛より一哩半の地點迄進みたるも同地は急勾配の事なれば安全ならんと進行を停止せしに分離車十七輛の貨車は後より驀進し來り轟然衝突し機關車及び二輛の貨車及び十三號より二十號迄は無事なりしも貨物滿載せる三輛は粉碎三輛は畑地に顚覆し慘狀を極む九號車より四輛は脫線し損害二萬圓なり急報に接し直に平壤驛より人夫百名現場に出動復舊作業に從事し廿五日午前八時開通す是れが爲め上下急行列車は何れも五時間餘延着したり（平壤特電）

●窓口から見た 京城の金融

◇一日十萬圓の五圓紙幣

＝京城郵便局＝

ボカ〳〵しだすと春の季節物の仕入が始まるので一般市況も次第に活氣づき金融も大分引緊つて來た內地では禁輸騷ぎで大分人氣が動搖して居るが朝鮮では大した影響もなく昨今大口資金の需要が喚起されつゝ有るやうであるが京城郵便局の窓口から見た金融狀況を聞くに一月中の郵便貯金爲替の受入は口數に於ても金額に於ても昨年同期に比し約一割方の增加であるが二月に入つてからは舊正月に際して朝鮮人側の景氣が比較的宜かつた爲受入拂出ともに據高が多く前年同期に較べると二割位は良成績であらうとの事尙昨年來補助貨の拂底に引續いて一圓券や五圓券の缺乏のために大分補充難に惱まされて居たが舊正前後地方から出て來る一圓五圓紙幣丈けでも一日平均十萬圓以上も受入れたので紙幣拂底の原因が那邊にあつたかと幾分疑ふ事が出來た

●牛乳値上

一合につき一錢

京城龍山市內の牛乳搾取販賣業者申合せの上三月一日より從來の値段より一合に付一錢の値上をなし一合七錢五厘乃至八九錢となす由

●有樂舘の賊

京城本町有樂舘雇人韓三凡（二○）は九日朋輩なる同館雇人崔尹天の洋服を竊取し之れを一圓五十錢に入質せる事發覺本町署に突き出されたるが同館にて屢々紛失物ありたるも同人の所爲ならんとて取調中なり

記者の手帳から

▽下女から給仕に

◎無鉄な女の虛榮心？

女は虛榮の權化なりと云ふ位、階級の如何と老幼の差別なく、女と生れたが最期に入る迄虛榮心が付いて廻るものと心得て好い、京城でも鳥渡名のある實業家の下女とばかり、是も名前はお預りとして其下女郎ちやお三殿が或る日のこと突然お暇を貰ふと出た

回主人側では蹄張り理由が判らず「まアま、待つて呉れ、暇を呉れと云へば遣らぬ事もないが俄かに暇を取つて一體何うしやうと云ふのだ、若し給金や仕事の上に不平があるなら又相談にも乘らうぢやないか」と尋ねたところ何んの勿體ない、決して此方樣に

回不服がある譯ぢやありません」と言ふ『夫れぢや、何う云ふ理由だ？』と重ねて訊くと其答が面黑い『實は妾はカフエーの女に友達が居ります、ちよい〳〵其の處へも參りますが、何時も美しい著物を著て

回金指環の二三本も箝めて居るし、又毎時も懷中に四五圓位紙幣の入つて居ない事はありません、妾は其友達に會ふ度毎に羨ましくて美しくて……それで妾もカフエーに行く事にしたのです、斯麼譯ですから何卒お暇を……』と下女相應に虛榮の

回夢に憧がれて居るのだ、主人は噴飯もしたいのをグツと堪へて『お前は未だ何にも知らぬが假令カフエーでも容易の事では金指環には成らぬぞ、其處には底もあれば蓋もある、身體が大切と思ふなら見合はせよ』と所謂

回嚙んで含めるやうに諭したがお三先生肯かばこそ、身體は汚れても構ひませんと無理矢理に暇を取つて出て了つた、其女今は南大門邊のカフエーにエプロン姿甲斐々々しく働いて居る相だが、倩て望み通りの金指環が出來た事やら、下女よりもカフエーの女質賃よりも

回華かな稼業、貞操よりも金指環―何だか此頃の若い無智な女の心裡が此下女を通じて讀まれるやうな氣がする。

美人間諜（四）

容姿花の如き

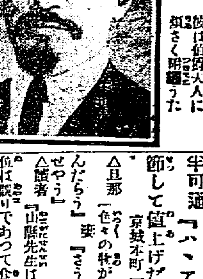
戀の奴となりしレーニン

兩密偵に挾れた伯爵夫人

レーニンは最早伯爵夫人の爲には何事もいなまぬのであつた夫れだけレーニンは全く伯爵夫人の飼犬の樣に何處から何處迄でも夫人を蹤け廻つて居た而して夫人の笑顏を見るのを無上の樂として居た今でこそ

◆過激派政府 の首相だと威張つて居るけれど當時のレーニンは全く戀の奴となつて居た其處でレーニンの情婦は伯爵夫人に對して嫉妬の焔を燃やして居た或夜の事髮を短く刈り込んでスカートを穿いた全く男の樣な一人の若い女が伯爵夫人の部屋に突然飛び込んで大形のナイフを振つて伯爵夫人に突きかゝつた大膽な夫人は若もなく其のナイフを捥ぎ取つたが此の女こそレーニンの情婦中の一人であつた事が分明したされどレーニンは依然として伯爵夫人を戀して居た時には夫人に嘲けられつゝも幾等かの

◆金を貰つ た事もあれば新しい衣服を作つて貰つた事もあつたレーニンは其度毎に喜んで居たが時とすると其の戀をあらはに夫人に語るので道の夫人も迷惑する事が多かつた或時の事である表面



◆レーニン 彼は伯爵夫人に頻さく附纏うた

は伯爵夫人の叔父さんと云ふ觸れ込みで伯林からやつて來た退職近衛中尉があつた 此の男も夫人と同じく獨逸外交の手先なのであつたが此中尉が餘りレーニンがうるさいので非常にレーニンを恐がらした事があつた其の時にはレーニンは心も魂も身に添はず一生懸命になつて逃げたとも逃げたが到頭伯太利のゼネヴァに逃げたので夫人等は暫時少々厭しが利き過ぎたと心配せられでもなかつた處が其れも一時經てレーニンはぶらりと歸つて來たがまだこりずまに夫人に向つて叔父さんは實に恐ろしい人だ怎うしたら好いだらうと相談を持ちかけたのも夫人は兩人の和睦調停の珍狂言をやつた事もあつたが更らに一問題が起つた夫れはレーニンが餘り夫人を戀した結果遂に彼は夫人に對して

◆密偵を附ける事となつて密偵は晝夜となく夫人の身邊に傾き附き纒つた上に更に伯林政府からも窃かに夫人に對して密偵を放つた盜々之から伯爵夫人の活動に入るのである

次回講談

塚原卜傳

悟道軒圓玉口演

天下の名工左甚五郎の傳も近く大團圓を告ぐるを以て次回講談として古今獨歩武術の達人塚原卜傳を掲載すべし卜傳は人も知る智勇兼備の英傑其一代の出來事は往々懦夫をして起たしむるに足り讀む者して痛快を叫ばしむ殊に本講演は本社特別の委囑に依るものなれば讀者諸君が一讀必ず次回の待ち遠きを瞭せらるゝは受合乞ふ掲載の日を俟たれよ

讀者文藝（一等には五十錢二等には…の懸賞券を呈す）

一口噺

○與太『復白米が騰つたさうだ』半可通『ハヽア物價騰貴だから調節して値上げだな』（一等） 京城本町一丁目 野田豐三郎

△旦那『色々の物が上るが上らないものは何んだらう』妾『さうですね一番先の！給仕で』 京城 風鈴 軒

△讀者『山縣先生は從來稱へたる衣食住の順序は誤りであつて食住衣が正しいと云つて居るよ』花屋『それぢやー插花も竹梅松さす』

△甲『支那には地震が無いと思つたら今度は大きな地震が有つたね！』乙『はゝーそーか好いでせう』 花岡町 淼 昭

△女中『チエ奧樣京日では何故女中を過激派にして了つたのでせう』奧樣『のうろう（勞勞）の…』 群山 群 平

△甲『露國は何故休戰したのだらう』乙『內亂に無駱にお給金を威張つて取るからですが足りないからさ』 本町 朝陵坊

商況

東京期米特電

二十六日前場 …… 二十五圓五十九錢

兵庫期米

大阪三品特電

大阪株式特電

大阪期米特電

下關期米特電

雜報

●綿糸布持合

シー十圓三十錢 綿布は龍 三銘六十錢

●正米奔騰す 大阪期米は外交…

米の買注文夥しく 元山方面より白

買物頻繁 三井筋約五十丁

內外の暴騰 鮮白

●期米人氣動搖

四十丁方の大下放れ

相纏の強弱の新材料

正米市況の活躍 刺戟

●底破れ申著の打

●大麥思惑高 三十錢高

●綠豆急騰す 劉安思ひの買氣 勃發 百四五十丁方の暴騰

●小麥は亂調 上品十七圓 尙三四十丁

●白米又値上げ 上値 二十二圓 丁度小賣値 又五厘方引上

下關相場

南大門の雜穀

仁川正米

朝來高人氣を唱

外交氣構買物

論調節氣構へ一同

日後場の暴騰は外

交問題 日曜明

市場雜觀

無慮四萬餘石に上

今の買建て玉數

三丁と縮少 三百六十

暴落原因は無

仁川期米

二十五日前場（強硬）

大阪天候晴天前

寄二十五圓六十

九錢と一昨止より四

十錢大暴落入（…）

圓九十五錢と五錢

高に寄付 新規に買

人氣沸騰忽ち二十

二圓十錢

新高値に上伸

四錢と返し二錢と大

引先○七錢

混戰大激戰を演出

仁川米豆取引所

二十五日の四月限

大阪の成行は大動搖

人氣は外交に調節の鳴

物を入れ大阪の大變動に連れ動搖すると正米界の大暴騰に買氣を助長

叺繩莚
大田本町二丁目
穀物叺鑛石叺及荷造用莚各種
箕浦商店
長電話五二番

仁川米豆取引所仲買人
今村覺次郎

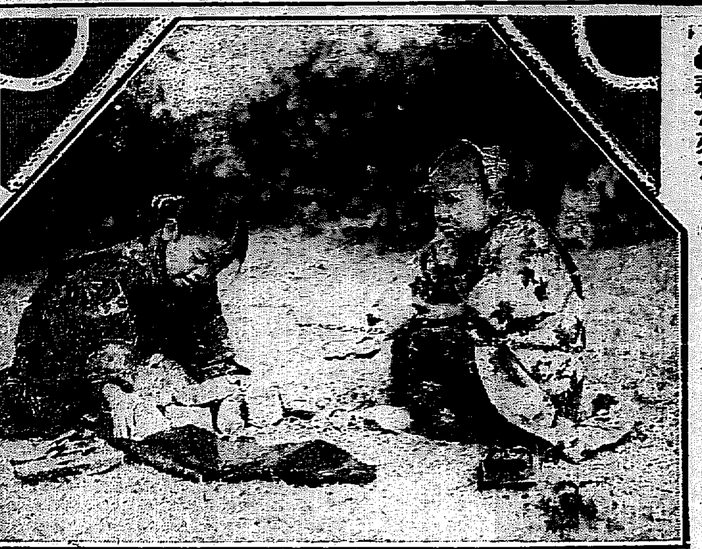
仁川米豆取引所仲買人
仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人
高田仲買店
仁川海岸町三丁目
電話長一〇八
電話長一一九

大寒明 米 仁川米豆取引所

天氣 曇但小雪

◉春が來た—小供は日南で石遊びをさへはじめた—



[illegible]

◉奇病！末端擴大症

◇手足の先き唇鼻杯の身體末端が三倍に膨れる◇

京都醫科大學の神經科に專門學者間にも可成り奇病と目されてる末端擴大症と云ふ妙な病氣の患者が一人來てゐる、京都市今出川寺町東入小學校教員木下勇吉（三九）で數年來その病氣を患つてゐるのださうだ、で病狀はと云ふと足の先きとか手の指とか或は唇、鼻杯の所謂身體の末端が普通より約

◆三倍 も膨脹して來る然もその足なり手なりの指が長くならず反對に短くなる位で三倍にも肥るのだから外見上甚だ不恰格になるわけ殊に顏面などになると半分が塊に膨くれあがり半分が小さく縮まつて二目とは見られない變妙な顏が出來上る今同院に來てゐる患者は左程ひどくはなく二三年前から見ると大分病勢が減退してゐるので餘程注意して見ないと顏の方はわからないが手の指は矢張怪物然としてゐるこの病氣が

◆日本 で發見されたのは約三十年前であるがそれから以後は患者の報告されたものは僅に百名位よりない同院にも一年間に一人の割合にも出で來ないと云ふ發病の原因は腦髓の内部にある神經中樞の或る一種小部分に腫物が出來た結果であるが快癒は殆ど絶望とされてゐる、それで

◆長命 の人は十五年若しくは三十年間も患つて癒らないまゝで死ぬのだそうだが科學的文明の進歩した今日治療の方法が未だ發見されてゐないこんな病氣にかゝるのは最も不幸な人と云ふべきであらう（大阪）

◉白金値下

避難露人の胴卷には五六百匁づゝ潜んで居る

白金の砂、金の延板

最近白金の値が段々下がつて來る物は何んでも暴騰して際限の無い此頃、下つて來るとは甚だ妙な現象である、これは日本に居る露人が密かに露國から持つて來た白金を盛に賣拂つてゐる關係であると知ては更に驚かされる白金の殆ど

◉九分 九厘は露領ウラル山から採掘する、從つて白金の産地は殆ど露國に限られてゐると言はれる關係上、革命の爲めに露國から日本に避難して來てゐる一萬六千人の露國人の多くは一人で少くとも五六百匁の白金を持つて來てゐないものは無い

◉露國 では五百留以上の金を持ち出す事は出來ない法律になつてゐる、その露國人が日本に來て皆あの贅澤をしてゐるのは他に充分の金目のものを所持してゐるからである、白金の如きは其の中の隨一であるが而して彼等がどう云ふ風に白金を持つて來るかと云ふと彼等はザラ〳〵した

◉白金 の五六百匁を胴卷の中に入れて之を胴に卷附けて來るそして少しづつ賣つては贅澤費に當てゐる、斯くて白金の賣物が最近激増した關係上一時一匁二十八圓から

◉二十 五圓でも買手が無くなつてゐる、白金と共に露國人の密かに持つて來てゐるのは金塊である、併し金塊と云つても皆延金にして持つて來てゐる、旅行鞄を二重底にして其中に幾枚もの延金を隱して持つて來てゐる、二三日前に一人で

◉卅貫 を所持してゐる一露人が之れを賣り出した國は滅びかゝつてゐるが避難露國人の贅澤振りには驚かざるを得ない（東京）

◆色も綾に 美しい雛

◆桃の節句が近い◆

桃の節句が近づいて早や雛人形の美しい姿が店の硝子戸に見ね出した、色も綾にそれ〴〵の姿ひに飾られた種々の雛人形に路行く婦人の足は自づと止つて逝ひ硝子戸の前に立つ人數も多くなつた

◆桃の花 は咲かなくとも桃の節句はもうあと十日桃や櫻になぞらへて作られた花の色々は賑を飾るに十分の色彩を見せてショーウインドは抑臆に麗はしく賑やかに飾られて居る、よく賣れるのはどうしても此の

◆月の末 頃であと四五日と云ふ處が一番賣れが好いとの事扨て今年はどんな値であるかと番頭サンに訊いてみると値段は去年と餘り變らぬと云ふ勿論善し惡しで上下の差は千差萬別と云つた風だが先づ普通の處で

◆對者で 二三圓と見れば餘り大きくは無いが頗る精巧な雛が得らるゝ一對物になると小野小町の美しい一人立ちで九十錢位からあり對でも五圓位になると一寸立派なものがある、高砂のお爺さんお婆さんに鶴の一尾も附いて遅くも二圓位のものであると云ふから大して

◆高價と 云ふ譯でもあるまい尤も上等のを好まるゝとあれば組み立て二十四五圓位のもあるが雪洞の三寸高さ位のもの一對は割合に高くて九十錢位から一二圓位のもある其他精巧な童箇は二圓位のもあらうや重箱なども大抵一圓位から二乃至三圓位で納まつてゐる今年は大して高いと云ふ譯ではない

◇春唯今の 外出著

一切を新調して八十圓内外にて

梅日和になつたやうですがこれからの一寸した外出著、で中流以下の若奥さん向きの極く〳〵經濟な處を調べて見ますと

◇上著 上著は秩父銘仙といたしまして、堅縞本位の二三色ぐらゐを使つた、きつぱりした澁味のある柄合がよろしく、お値段は七八圓どころです、伊勢崎にしますと、大島風の絣で十圓前後

◇下著 下著はメリンス更紗か紬更紗としまして何れも六圓前後、廻りをメリンスにして析ノ絹の胴抜にしますと、一寸氣が利いてゐますが一圓安位に上ります

◇裏 裏は亞斯紅絹として二枚分二圓四五十錢、絹廻りメリンスまたは絹服で二圓二三十錢、仕立賃二枚分一圓五十錢

◇帶 帶は絹京華織片側三圓前後、黒繻子の刺繡を配らつたものが五六圓これに無地繻子または紋繻子、三圓前後の腹合せとして七八圓になります、メリンスの片側は二圓五六十錢、心六七十錢。その仕立賃五六十錢

◇羽織 羽織は銘仙の上著と同じやうな處として、三圓前後の甲斐絹裏をつけ、仕立賃八十錢位。

◇コート 新お召の紋織または縞が十一圓、色合は東紺、今業、紺納戸のやうな濃い色が歡迎されてゐます。變つたものでは絹大島の十二三圓。裏は入つ極友禪の五圓前後。その仕立賃二圓前後。

◇半襟 半襟は地は縮緬または縮緬の友禪に刺繡を配しらつたもので、色は之からは空色、鳩羽鼠、若葉色なぞで七八十錢

◇帶上 帶上は縮緬紋織無地の赤、淡紅、鴇羽、青磁などの色で二圓前後絹縮友禪で三圓位

◇帶〆 帶〆は友禪縮緬が五六十錢止り

◇しごき 紋縮緬の帶上と同種類のもので二圓前後右をおほまかに總計しまして六十五圓ばかりになります尙ほ

◇羽織の紐 打紐で五十錢位

◇スカーフ 空色、鳩羽色で青磁など襟元を明るくするものがこれから相應しくなります、三四圓位。

◇洋傘 洋傘は甲斐絹で二圓五十錢以上、三圓五十錢位。色は白茶、青磁、臙脂、空色、琥珀色など。これはスカーフの色と似た色がよいでせう。

◇手提 手提げはお召、琥珀の縫ひ模樣で一圓前後。

◇下駄 下駄は一圓五六十錢位のところで濟します。

これだけを概算しますと八圓五十錢ほどですから、前の六十五圓と合算して、一切の新調費七十三圓五十錢とは、なんと極めて經濟な春の外出のお支度ではありませんか。（東京）

◆寫眞の季節

—盛んなる平壤の寫眞界—

立春以來氣候は日毎に暖かさを加へて昨日まで霜や霜に傷んで萎びきつてゐた木も草も今は早や新しい芽を吹き出しそうな小春日となつた、兎に角永い間家の内に燻つてゐた人々が此の陽氣に誘はれてはじつとして居られない、漸く郊外散策を洒落るものや地方旅行に足を延すものなぞが増へて來た、殊に近來寫眞界の進歩發展に伴ふて旅行具の一として寫眞機械を携帶するものも多く或は牡丹臺、乙密臺等の風景をレンズに收め込んで得意然たる連中等此所平壤の娯樂家は日々其數を增して今や無慮會員のみにても四十名、其他が數十名と云ふ旺んな狀態になつて來た、其處で之等素人娯樂家の爲め愈々寫眞季節に入つた今日此時斯界一般の紹介に努めて見やう、先近頃寫眞機として最も賣行良好の品は取扱の簡易と携帶の便なる點よりしてコダック類が多く歡迎されてゐる、尤もコダック類としては今まで米國のイーストマン會社製に限られてゐた傾きがあつたが近來は同國のアンスコ會社製のものが一般に賞讃さるゝ樣になつて來た、と云ふのはイーストマン會社の製品に對して幾らか形體が優美であるといふだけのことで實質上格別の差がない譯である、而しコダック類は近年著しく進歩改善されて來た傾向がある殊にイーストマン3Aコダック一九一七年式の如きは從來コダックにありては距離の目測による外焦點を合す事の出來なかつたのをレーンジファインダーの裝置に伴つて正確に焦點を合することの出來る樣に改善されてゐる故に此機によるときは全然ピンボケを見る樣なことは無い、從つて賣行も良好で價格も百六十圓より百八十圓を唱へてゐる、此外使用者の多いのはアンスコ及びイーストマン3Aコダック五十圓内外、同上3コダック四十圓内外、イーストマン及びアンスコベストコダックは十一圓以上百二十圓位である、弁うして之に伴ふ種板は營業家及び娯樂家共に例のイルホード及びウエリントン會社製のものであるが本品は近來著しく昂騰して目下中板一打二圓三十錢、小板一圓二十錢と云ふ突飛高を示して居る、藥品は昨年と大差なきもメトールの代用品としてモノメットと云ふ藥が現れ價格の割合には有効で一オンス四圓五十錢見當である、印畫紙は營業家用としてアチユーラアイリスA全紙一打七圓八十錢、改良サイコ六圓六十錢、娯樂家用新サイコ六斷、ウエリントンカーボン七圓五十錢、オーゴトン六圓、セルトン中板形八十錢等が最も需要が多い要するに之等の機械其他は親居計店と丸天時計店で販賣して居る

◉朝鮮文藝社記念會 朝鮮文藝社は白潤洙氏を社長とし鄭萬朝氏を詩壇長として二年前に創立し朝鮮文學者を殆んど網羅せるが、二十四日は其二周年記念日に相當するを以て同日午後七時より長春館に於て會員の記念祝賀會を開催し諸名士を招待すべし

◉專賣特許木村防腐防虫劑 京城旭町一丁目山田商店發賣の木材防腐防虫劑クームヒンは白蟻、涙菌等に特効あるのみならず藥液を以て木材より藥液を注入せしものと同等以上の效力を有し今後益々需要を增すべく鐵道官衙方面始め内地、臺灣方面へ販路を擴張せりと

台所 くらしの

◇芋餅◇ 里芋の皮をむいて水洗ひして旅に上げ少時日光に當てゝ乾かしたものを小さく刻み粳米の洗ひ磨きしたもの一升に對し其量五合に割して普通の飯と同様にたき上げ之れを木の器に移し鹽少々をふりかけ摺木で用ひて温いうちに押し潰しよくかき混ぜ餅の様になりましたら之れを團子の如く丸め又は板の如く延し適宜の大きさに切り胡麻又は餡をかけて食べます

◇うの花のり卷◇ 卯の花に挽肉やれぎを刻み生姜を入れて胡麻油でいため砂糖、せうゆ、酢等にて味をつけたものを海苔で卷き口取の總合せにも副物でありますまづ鍋に胡麻油を中匙に一杯入れ牛肉の挽肉（細かくたゝきたるもの）をいため其の中に卯の花を入れて能くいためた處へ酒を洗つて刻みたるをまぜ砂糖十匁醬油二勺にて味をつけよくかき廻しながら五六分間煮たる後鍋をおろし根生姜を細かくきざみしものをまぜ合せ酢一勺を加味しそれを燒海苔一枚を擴げし上に乍に置き端より卷きそのまゝ[illegible]して五分位に切ります

演藝案内

◉大正館 櫻井町 電話八七三 [illegible]

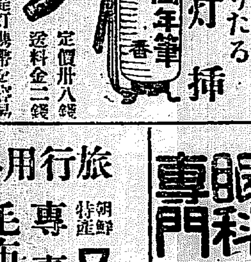
◉浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番 ○毎夜六時より開演 京阪落語若手一座語樂會 [illegible] 一落語、滑稽浪花節 一落語、手踊（遊生）一落語（右團遊）一手踊 笑三 一落語（遊玉）一落語 浪花節（孩月）一落語、手踊（歌六） 大切喜劇（惣出）

◉壽館 京城本町 電話一〇五〇 ○第三回筑前琵琶温習會 主催 旭扇會京城支部 [illegible]

◉黄金館 電話二三六三七 二三六六 ○二十二日より特別大興行 ○大活劇「ファントマの手」全四卷 ○新派悲劇「磯ぶし」 ○琵琶史劇「架裟御前」全五十八場 [illegible]

◉有樂館 [illegible] ○社會劇「惡魔の裁定日」全五卷 [illegible]

[illegible]



今回朝鮮總督府の御買上を蒙りたる 自轉車用 提灯挿 定價卅八錢 送料金二錢
取締規則に適應し提灯携帶を容易ならしむべく新案特許を得たる圖の如く體形優美の金屬製なり
發賣元 京城太平通（電話三六〇番） 京日代理部 振替京城三〇〇番
▲市内は電話にて申越次第配達可申候

◎質 京城明治町二丁目元昭町 大塚質店 電話一八四九
◎戰慄すべき火災の危險に遭遇なし完全倉庫の設備あり
◎多額の融通なるべく御便宜を圖る

公債株式現物問屋 各商店商品切手賣買 京城永樂町二の五 電一四九八 丸五商會 有田長 當店の特色は確實親切にて顧客本位に御座候試に御用命願上候

京城古市町 電話二七四六番 硝子工場 畑弟兄 主 畑六一 浜類 弊工場特製人蔘エキス瓶に限る其他一般の御注文に可應候

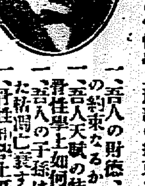
京城旭町一丁目 院長 島崎龍一 島崎病院 生儀歸省中の處本日歸院從前通り診療に從事仕候

法人登記公告 一通 加平地方金融組合登記事項中左ノ通リ變更ス 一大正七年貳月拾四日理事大崎市八ニ任シ同日左記ノ者理事ニ任命ス 京畿道加平郡邑内里 赤木直枝 右大正七年貳月拾參日登記 京城地方法院加平出張所

東京市赤坂田町七ノ二 東洋商會 [illegible]

◉抵當流れ 本場 結城縞 一反特價壹圓九十錢 [illegible]

京城府明治町二丁目（本町江戸川横より入る）電話三七八番
內科 小兒科 入院隨意 中島醫院 院主 中島貞信



◎依頼者多數に付更に二十七日迄日延
一般依頼者の需に應ず
一、吾人の財德、名望、地位は骨性相學上甚許の約束なるか將た大光は有りや否
一、吾人天賦の特長、弱點、生氣、壽命、適業は骨性學上如何なるものか
一、吾人の子孫は骨性相學上繁昌すべきか將た衰微すべきか
一、骨性相學上吾人は天壽、地災、水難、劍難、火難、盗難等の災難なきか
○伊侯爵、井子爵、関子爵、李伯爵、宋子爵、趙子爵、趙男爵且は大人各名門の依賴招聘に應じ名譽の賞讚を博せり
普通一人鑑定料三圓 鑑定時間九時より午後十時迄
京城本町 山本旅館 骨性相學會長理哲學士 美馬天地眼 運命豫言者

撫順炭 特約販賣 京城府龍山京町 實榮商會 電話一〇七番

成金たるべき唯一の秘法
株式輔取の有利確實なるは世人之を知るも其實際取引方法に暗きは即ち弊店内の「株式輔取同盟會」につき之を聞け其處に成金たらんとする唯一の道は開かれたり！
◎申込次第「株式輔取成金法」呈上
東京日本橋區中洲町三 電話浪花四〇二八番 コガ子屋株式店

專賣特許第三二〇六九號 木材防腐防蟲劑 ◎クームヒン 白蟻、涙菌に特効あり 說明書御申込次第送付…… 製造發賣元 京城旭町一丁目 山田商店 電話一〇七八番 振替三九六番 龍山電話四二四番

■株式定期取引誠實機敏に取扱可申候■
東京株式取引所仲買人
東京市日本橋區阪本町拾八番地
沖野米三郎商店
營業案內證據金表御申越次第即時御送呈可申候
電話長九三七長二二八五 浪花長四六四四連四六五七 電信略號オキノ又はオ
■多少に不拘御用命御引立の程奉願上候■

眼科専門 入院隨意
京城明治町東拓横（電話二〇四四番）
江頭眼科醫院 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

旅行用具一切
朝鮮特産 ワングル製鞄
專賣品 柳製鞄
毛布一枚續 三圓五十錢以上各種
東京製鞄各種
防水布マント各種
魔法瓶及中瓶取揃
鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木旅行用具店 電話一二三四番

第百七十九席 左甚五郎

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

將軍義教公が後藤祐乘の桃の實へ六十六匹の猿を彫つたことを聞いて七兵衞を召出して右の桃の實を御覽になりますと如何にも美事に出來て居ります、義教公感心をして『成程祐乘は彫刻の名人である、斯程の者を牢獄の苦しみをさせるは予が過失、早速彼に出牢をさせよ』と仰せられて祐乘の罪を宥し以前の如く家臣として御寵愛に相成りました、是が初代の後藤祐乘、五代目を德乘と申し其の弟を長乘と云ふ、長乘の倅が此の横谷宇内でございます。然し宇内は幼年の頃より武藝を好んで武士となり中國の或る藩侯に仕へて居りましたが、浪人をして娘おしづを伴れて江戸へ出て芝新網町に住居をして居つたのでございます、是までのことは横谷宇内が甚五郎に話しをしたのでありまする乃で甚五郎は買ひ求めたる小柄を返し、若干かの金子を與へて立歸つて來ましたが、是れが縁となつて往來をして居る間に甚五郎の骨折で岩本良寛の倅をおしづの聟子として横谷の跡を襲せました、此の人が後に横谷宗珉となつたのでございます、宇内も侍とは云へ後藤祐乘の末孫でありまする故彫刻のことも覺えて居る、隱居して名を宗與と改めました、宗珉は増々其の名を高くいたしましたが、茲に勢州津の城主藤堂大學頭が宗珉へ五百本の小柄を註文しました、宗珉は宗與と共に五百本の小柄を彫上げて納めると、藤堂大學頭は大に喜び宗珉へ出入をさせ右の五百本の小柄を親類方や諸侯方へ一本ヅヽお遣しになりましたが、是を大學柄と云つて今に珍重をいたしました、猶甚五郎増々評判宜しく、又々前回にお話しいたしました觀世太夫の倅が父の名を襲ぎまして將軍家御前に於て翁の舞を勤めるに就て其の面を甚五郎に作らせることになりましたが、其の面を著けて勤めました、處が其の翁の面と云ふのが實に宜く出來て居りましたので人々は甚五郎の伎倆を賞めた、と云ふのは甚五郎が此の面を彫る時に手本としたは日光普請の際德次郎の茶店の爺から七ツ面の根附を買つたのでございます、其の內の翁の面に象つたのでございます、甚五郎は相變ず會津家へ御出入をして居りまするが或日正之侯の御前へ出まして御機嫌を伺ひし時正之侯が

正『偖甚五郎其方の評判の宜いのを聞いて予も滿足に思ふ、分けて神田明神の山門は宜く出來たといふことであるぞ』

甚『有難き仕合に存じ奉ります』

正『就ては今般屋敷內へ茶室を新築へたいと心得るが、普請の儀は其方に申付ける間、精々出來を計ひませい』

甚『畏り奉りまする、然し茶席といふは六ケ敷もの、御當家に於て本阿彌光悦といふ御方、大茶人でございます故萬事は光悦先生より御指圖に預り度う存じまする』

正『其方のことなれば心得もあるであらうが光悦の指圖を受けたいとは感心な事を申す、彼へも申付るによつて光悦と相談の上普請出來の儀を計ひませい』

甚『委細承知仕りました』

正之侯が本阿彌光悦を呼出し

正『甚五郎へ指圖いたして茶席を造へる樣いたせ』と仰付られました故光悦は甚五郎と相談をしてお屋敷のお庭內へ十二疊敷のお茶室を立派に普請いたしました、此時甚五郎が工夫をしたのが滑敷といふものを入れることを考へました、貴人が位を上座へ招待をして茶を立て上げる時には上段と次ぎの室の襖を締切て茶を立るのである、然しそれでは茶を立る處がお客に見ねない、乃で附へ滑敷といふものを入れましたのでございます

質 本多質店
京城太平通二丁目
嚴密精々高價御預

人參エキス
京城本町壹丁目 電話一四八〇・八七〇〇番
㋡ 津村兄弟商會

二月廿七日 九星
舊正月十七日 乙巳
本命三碧 東平大安
[illegible]

出産まで毎月二三服は命の母を召し上れ
女のくすり
安產請合
價 藥 十錢、廿五錢、八十錢、一圓五十錢、三圓、五圓(全國有名藥舖にあり)
本舖 東京々橋新榮町 笹岡藥房

てんかん
病で時々ヒキツケ困る方切手二錢送れば永年の病も自宅でヒミツに治す事の書た詳しい本を無代進呈す
名古屋市南小川町一 救生舘

女のひみつ
毎月あるべき月やくとまり、又は不順にて氣分ふさぎ、女心のはづかしさに人にも云へず、日夜心配の方は切手二錢送れ、身體に害なく心よく下る妙藥私方にあり教ゆ
大阪南本町 齋藤筋西 山田樂天堂

新刊案內
朝鮮總督府編 朝鮮藥草栽培法 植物調査書
朝鮮鑛石學及採鑛法
朝鮮中學商業 女學高普 入學試驗問題集
改訂五版 朝鮮商業提要
朝鮮古錢價格圖鑑
發賣元 京城日報代理部

李王職御用 模範牛乳
ニッソ 石鹼洗粉
京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二一番

花柳病外科專門
梅毒・痳病・泌尿生殖器病・痔・肛門病・皮膚病・婦人病・神經衰弱・ヒステリー
909
京城南大門通農工銀行裏 司生堂醫院 電話三〇六五番

最上醤油
朝鮮仁川府
高杉醤油釀造場

處方を公開し責任を明かにせる ミツワ家庭藥

■病氣の際直に藥を用ひないで安心して居られるか——病氣のとき醫師にかかつて藥を用ひるのは通例であるが、此の生存競爭の劇しい社會に活動する者が、食過ぎたとか、風を引いたとか、凍傷や汗疹が出來たとかの些細な病氣まで、醫師にかゝる暇があらうか、殊に輓近一般の衞生思想も高まつて居るから、常識で判斷して輕い病氣であれば、家庭治療を施すのは當然である、そこで醫師の治療を求める暇の無い場合、醫師の來るのを待試る場合、又常識で判斷される病氣等に對して、常に藥を備へて置いて、直に間に合はせる必要がある、然しそれは何でも藥と名が附けば宜いといふ理ではない、ミツワ家庭藥に採る所となれば、ミツワ家庭藥は的確な處方を定め、專門大家の嚴正なる批判を受けて、現今是以上の處方は無いといふ所まで研究し、それを公開して責任を明かにして居るからである。

■內容の祕してある藥を用ひて安心して居られるか——如何なる藥か如何なる分量で調合してあるか分らぬ賣藥、內容を殊更に祕して責任を明かにせぬやうな賣藥では、如何程効能を吹立てゝも、決して安心して用ひられない、殊に科學の進歩した現代では、是々の藥を斯く調合してあるから、斯樣に效くといふ理由が判然せぬと信用されない。それ故少くとも智識階級の人々は、ミツワ家庭藥を用ふるに限る。何となればミツワ家庭藥は處方を公開し、責任を明かにして居るので、無論信頼することが出來、信頼して用ふれば、效くが上にも倚一層良く效くといふことになるからである。

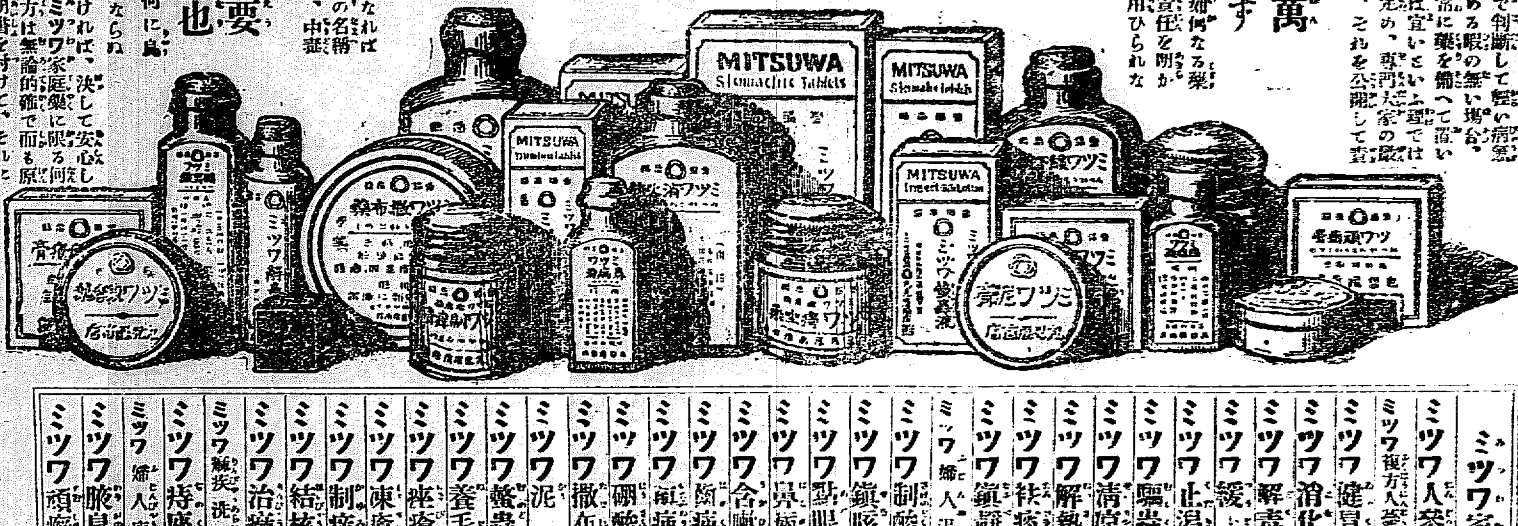
ミツワ家庭藥は內容を祕し徒に萬能を說く時代後れの賣藥にあらず

特長
一、處方を公開し內容を明示す。
二、處方的確にして奏効顯著なり。
三、性質劇烈ならず中毒作用の危險更に無し。
四、藥品純良にして効力一定不變なり。
五、製劑精確にして變質の憂なし。
六、容器完全にして風化潮解することなし。
七、包裝嚴重にして携帶至便なり。
八、內用藥は總て錠劑なれば服用容易なり。
九、日常起り易き病に對し汎く應用せらる。
一〇、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

■中毒の危險ある藥を用ひて安心して居られるか——藥には性質が劇烈であつて、往々中毒作用を現はすものがある、醫師ならぬ人が用ふる藥は、毫も中毒の危險の無いものでなければならぬ、それに原料の藥が不純不良であつたり、製劑や容器が適當でなかつたりすると、元來劇烈ならぬ藥でも、意外の中毒を起すことがある、斯樣な危險を憂ふる人はミツワ家庭藥を用ふるに限る、何となればミツワ家庭藥は、性質緩和純良、効力一定不變の藥を撰び、其の藥の名稱も分量も公開し責任を明かにして安心を與へ、製劑精確容器完全で、中毒の危險は更に無いからである。

ミツワ家庭藥は現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

■効驗の疑はしい藥を用ひて安心して居られるか——如何に良藥だと云つても其の內容が明かでないと、効驗を疑はれるのは無理ならぬことで、斯々の理由があるから効くのであると、十分に說明されなければ、決して安心して用ふることは出來ない、そこで安心して用ふるには內容を明示したミツワ家庭藥に限る、何となればミツワ家庭藥は文明的に處方を公開してあるだけに其の處方は無論的確で而も原料の藥は純良、其の製法は精確で、加之ミツワ家庭藥には一々說明書を付けて、其の調合してある藥の名稱と分量を擧げ、其の各藥の効能を示し、是々の病氣に効くといふ理由が明瞭に說いてあつて責任を明かにし、安心の出來るやうにしてあるからである



ミツワ家庭藥の効用と定價(內地以外は郵稅實費を加ふ)

品名	効用	容量	定價
ミツワ人參錠	神經衰弱・腎臟炎・精力減退等	百錠入 / 五百錠入	五拾錢 / [illegible]
ミツワ復方人參丸	動脈硬化・腦溢血・心臟病等	百粒入 / 五百粒入	七拾錢 / 參圓
ミツワ健胃錠	胃加答兒・胃酸過多・嘔吐胃痛等	三十錠入 / 百錠入	[illegible]
ミツワ消化錠	總て消化を促すべき場合に用ふ	三十錠入 / 百廿錠入	拾五錢 / 五拾錢
ミツワ解毒錠	腸胃を防腐し胃腸病を豫防す	三十錠入 / 七十錠入	拾五錢 / 參拾錢
ミツワ緩下錠	諸病に因る便秘殊に常習便秘症	四十錠入 / 百廿錠入	[illegible]
ミツワ止瀉錠	急性傳染病以外諸種の下痢	廿五錠入 / 六十錠入	[illegible]
ミツワ驅蟲錠	蛔蟲等腸內寄生蟲驅除及豫防	六十錠入	[illegible]
ミツワ清涼劑	口中清涼・神身爽快・口中病豫防	紙袋入 / 壜入	[illegible]
ミツワ解熱錠	感冒・レウマチス・神經痛等	三十錠入 / 百錠入	[illegible]
ミツワ袪痰錠	氣管枝炎等呼吸器病一切の袪痰	三十錠入 / 百錠入	[illegible]
ミツワ鎭靜錠	頭痛・不眠・齒痛等の如き神經病	百錠入	[illegible]
ミツワ婦人湯藥	婦人生殖器病・貧血・所謂血の道	八十錠入	五十錢
ミツワ制酸錠	酒の過飲・惡醉・宿醉・惡心・嘔吐	百五十錠入	貳拾錢
ミツワ鎭咳錠	百日咳・喘息・呼吸器病一切鎭咳	百錠入	壹圓五拾錢
ミツワ點眼液	總て眼瞼及眼球の結膜の諸病	點眼器附壜入	拾錢
ミツワ鼻病液	鼻加答兒・鼻充血・臭鼻症・衄血等	壜入	貳拾五錢
ミツワ含嗽錠	咽頭炎及口中一切の病の洗藥	百五十錠入	貳拾錢
ミツワ齒痛液	齲齒其他一切の齒痛に用ひらる	壜入	拾五錢
ミツワ鎭痛液	打撲傷・神經痛・レウマチス等	壜入	參拾錢
ミツワ硼酸錠	眼病・婦人生殖器病の消炎防腐	百五十錠入	貳拾錢
ミツワ撒布藥	汗疹・多汗症・表皮剝脫皮膚糜爛	紙缶入	拾錢
ミツワ泥膏	火傷・濕疹・毛瘡・擦過傷等	硝子器入	拾錢
ミツワ螫蟲液	蟻蚊等總て蟲に螫されたる場合	壜入	拾錢
ミツワ養毛液	脫毛・頭垢・脂過多を防ぐに用ひらる	壜入	五拾錢
ミツワ痤瘡膏	痤瘡・酒渣鼻・毛瘡・白癬・疥癬等	硝子器入	貳拾錢
ミツワ凍瘡藥	凍瘡・皮膚龜裂・裂水蟲・水蟲	硝子器入	拾五錢
ミツワ制痒膏	濕疹・皮膚搔痒症・火傷・汗疹等	硝子器入	貳拾錢
ミツワ結核錠	結核性の諸症・肋膜炎・腹膜炎	百錠入	壹圓五拾錢
ミツワ治淋錠	淋疾・膀胱加答兒・尿道加答兒等	カプセル五十個入	壹圓五拾錢
ミツワ淋疾洗滌液	淋毒性尿道炎一般に用ひらる	洗滌器附壜入	五拾錢
ミツワ痔座藥	痔核・痔瘻・肛門裂瘡等痔一切	六個入	參拾錢
ミツワ婦人座藥	白帶下・子宮內外膜炎・腟炎等	六個入	四拾錢
ミツワ腋臭藥	腋臭・陰臭・手汗・足汗等	壜入	貳拾錢
ミツワ頑癬膏	頑癬殊に陰囊癬・白癬・濕疹等	硝子器入	貳拾錢

ミツワ石鹼
ミツワ椿油
ミツワ家庭藥
ミツワ人參葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品

發賣元 東京市日本橋區橘町 ○丸見屋商店
發賣品目錄御申越次第進呈

京釜線(南行)(北行) 京仁線 京元線 [illegible]

南支偶感　蘇峰生

（四十）統一乎分裂乎

權柄的統一なく、財力的統一なく、兵權的統一なし。此の三個の統一を缺きつゝ、何ぼ中央集權の制度を扶植して、統一の政治を爲さんと欲す。管仲出で來るも、諸葛孔明出で來るも、唐太宗出で來るも、全く出來ぬ相談と知る可し。

今茲に天下の財を集め、兵を集め、而して國民の心を集め、而して後中央集權の政治も、始めて實行するを得む。されど其の前提たる三個の統一は、何の日に出來す可き。如何にして出來す可き。何人によりて出來す可き。斯く考へ來れば、支那現時の中央集權制度は、到底[illegible]可也。但だ此が爲めに、支那政局は、何時迄も亂擾して、到底平和と安寧とを見るの期なきを憂ふ。然らば或る一部の人々の意見の如く、南北對立せしむ可き乎。南と云ひ、北と云ふも、漠然たる名稱のみ。而して北にも幾多の要素あり、南にも幾多の要素あり。今日に於ては、南北相ひ戰ふのみならず、北は北と互ひに相ひ爭ひ、南は南と互ひに相ひ閲ぎつゝあるにあらずや。されば南北對立の如きも、實際に於ては、中央集權と、五十歩、百歩にして、殆んど對立したる丈の効用なくして、唯だ對立したる丈の不便のみ、增加す可しと思はるゝ也。

且つ支那人は、中央集權こそ好まざれ、されども大國たることを好まざるにあらず。彼等は經濟上に於て、統一的必要を有すると與に、歴史上に於ても、統一の慣行を有す。試みに思へ、支那の歴史には、禍亂相ひ接するに拘らず、分裂の日は少く、統一の日は多きにあらずや。南北對立の如きは、支那人の國民性に反す、到底卓上の空想のみ。

實際問題となれる平和協盟

大戰三年有半の慘禍の結果として歐米交戰國政府及び國民間に期せずして一致し來れる思想の潮流あり即ち大戰終結の際には斯の如き戰爭をして再び起ることなからしめ國際紛爭の解決を平和の方法に讓せざるべからずと云ふ事是れ也

▽此思想の具體化

は米國大統領ウイルソン氏が對獨宣戰以來屢々公式に宣言し英國首相ロイド、ジョージ氏亦熱心に之に賛し獨逸首相ヘルトリング伯も平和會議に於て考量すべしと云へる國際協盟の案なり米國大統領は斯の如き國際關係を設置するを以て大戰の重要なる目的と云へり我帝國政府は之に關して何等意見を發表したる事なきが之が平和會議の重要問題となり戰後に於ける列國の按排に影響すべきは自明の理なれば我國民は今より此問題に對し深甚なる注意を拂ふべき必要あるは勿論なり

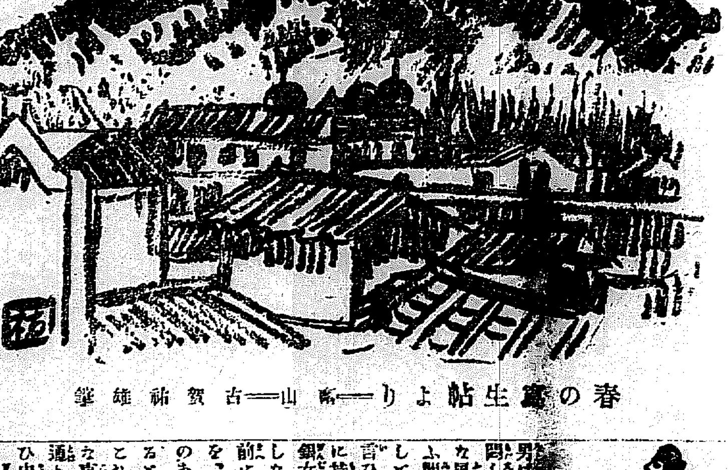
▽國際協盟の根本思想

は[illegible]の國家が聯合して一の協盟を作り其協盟國全體の武力を以て世界の平和を永久に維持せんと云ふにあり此思想を最初に明確に主張せる者は米國前大統領ルーズヴェルト氏にして彼が日露講和の仲介者たりし關係よりしてノーベル平和賞金を授與されし時世界平和同盟なる說を主張せり彼の意見は日英米獨等の强國が相聯合して世界の平和を維持する平和協盟を作るべしと云ふにありたり此意見は元より行はれざりしが歐洲大戰勃發後に於て米國前大統領タフト氏等の首唱に依り米國に於て平和強制協盟なる會組織されたり其主張は戰後に於て平和維持の國際協盟を作らんことを期するとあるにあり英國に於ても一九一五年國際協盟會なるもの組織せられ略同樣の說を唱へ居りたり然るに是等は皆從來の平和主義者が[illegible]となれる者にして彼等一流の夢想として世人の注意を惹くこと淺かりしが米國が參戰以來大統領ウイルソン氏は之を以て

▽米國政府の主張

となし現戰爭に大關係ある實際問題となり來れり從つて英國首相ロイドジョージ氏が一月六日英國の戰爭目的を列擧したる演說に於て吾人は何等かの國際協盟を作りて戰爭に依らずして國際係爭を解決する方法を講ずる爲めに大努力をなさゞる可からず畢竟するに戰爭は野蠻時代の遺物なり個人間の爭議が暴力に依らず法律に依りて決せらるゝに至りたる如く國際爭議も戰爭に依らず道理に依りて決せらるべき者なり吾人の戰爭目的は之を續すべき平和なりと云へり此演說を評して倫敦『タイムス』は是れ開戰以來の最も重要なる演說にして吾人は國際協盟に達する爲めに死する迄戰ふ決心なりと云へり大統領ウイルソン氏は一月九日の教書に於て戰爭目的を列擧し其第十四項に於て大小國民の政治上の獨立と領土保全を確立する爲めに世界の國民は特別の條約の下に一の協盟を作らざるべからずと云へり又ウイルソン氏は二月十一日の演說に於て國際新協調に對する吾人の希望は文明國人民全部の希望なり之なくば世界に平和來らず此事業を始めたる吾人は決して之を中止せずと云へり

▽之に對し獨首相ヘルトリング伯も一月二十五日獨逸議會に於ける演說に於て米國大統領の國際協盟說に答へて若し此提議が凡ての國に對し公平正當なる精神に出でたるものならば獨逸政府は他の諸問題解決の後喜んで國際協盟の基礎を鞏固すべしと云へり斯の如く國際協盟說は最早平和主義者の空論にあらずして講和會議に於ける主要問題とならんとし之が爲めには戰局の推移聯合國側の協調にも大異動を生ずべく日本國民としても決して等閑に附すべき問題にあらざる也（東京）



春の寫生帖より——南山——古賀祐雄筆

忘機吟壇

大正戊午二月初三、聽起劇京城日報、讀金陵大垣詞兄節酒狀、有感、賦短古一篇、贈詞兄　小永井槐陰

一臠之肉可以蘇病人、一觴之酒可以呼青春。青春吟花牛耳洞、清秋嘯月驚梁津、攪破盤鬱名利夢、醉來呵筆撲天眞、遊莫蔵陽老太白、舞雲瓊上栖枒新。

評曰　斗然展紙、奇句衝吻而出、磊磊落落、情姿生動、金陵詞兄豪放之氣、有次韻也必矣

春雨　大石松逕

濛濛細雨午蕭然、垂柳垂楊淡帯烟、黃鳥無聲人不到、幽庭滿[illegible]紫花氈。

評曰　無聊之境可想、結七字太新

讀高木刀水翁所著會津藩軍將佐川官兵衛父子傳賦所感呈翁用水島純氏韻　横田天風

想見當年百戰爭、于今青史剩芳名、胸中蓄勃誰能比、奇策淮陰善用兵、鬼策神機運帷幄、智謀縱横出先天、智勇元是出英傑、重光彰鬼佐川、父子忠勳輸此編、讀來誰不唏然、殺身壯烈報家國、赤心名垂又萬年、戰塲埋骨未動還、雄姿英偉男子快、...

豆腐　森下宇拄

淡淡何妨不太香、鹽梅調理任團方。委君軟質多滋養、壽在時流紳士腸。

評曰、聞得痛快。

錺（かざり）二　布施生譯

男は其聲を聞くと氣が急いてゐるらしく身悶して『ね、焦慮い武程己がこんな風をしてゐるから、いやそう云ふ間も心が急く、これお前が案內してくれなければ己が自分で』と言ひながら胸の短刀を拔出して手に持つた。銀女はもう生命は無いものと覺悟しながら主人思ひの一心に曲物の前に立塞がり、『さあ殺すなら私を。御主人樣には金輪際私が呼吸のある間は會はせられぬ』。と頑張ると男は愈々急いて『己がお前をこれ馬鹿な事を言ふな、誰がそんな事をするもんか、己は今も云ふ通り御主人樣にお目に懸つてお願ひ申したい事があるばかり、これお銀さん何時迄も分らない事を言はずに早く通して下さい』。末には涙ぐまぬばかりに賴込むのを銀女は猶氣を許さず『でも御主人樣はもうお就寢になつたもの』『又そんな嘘言を言ふ、御主人樣はお作りかけの小說の筆を措いて明日お姫樣の處へお講義に往つしやる、其の豫習の最中ぢやないか、さあ其處まで己は調べてきてゐるんだこれ、早く離しなさい』。折台ふ折へ折よく夜警の警官隊が近づく足音がして金棒の音が夜更に響渡つた、銀女は生返つた心地がして、『夜警さん、亂暴者が這入りましたよ、早く來て捕まへて下さい』と怒鳴られて曲者は殘念さうに『ちッしまつた。今日は駄目か、それぢやあ何卒之を御主人樣に、今夜は諦めたからせめて明日にでも』と言ふかと思ふと急がしく懷中から取出した小筐を銀女の手に押つけて身を翻すかと思ふと其聞三寶家から飛出して往つてしまつた。後に銀女は大息ついてどつかりと腰を卸したまゝ門を閉めにゆく氣力も無しでゐると軈て又門前で一しきり何か騷付く模樣であつたが其內門の開く音がして次で閉る音、揷した鍵を拔取る音がして拔足差足そろりと這入つてきた男があつた。銀女は又もや摔手とした[illegible]が熟見るとそれは下男の治助が戻つてきたので甚く驚いたと見え息を切し青い顏をして『あゝお前に變事は無かつたかね』己が好心持に歸て來ると御門の前で突然巡査に捕つちやつた、何時にない小手臑當に身を固めて居た加之に馬を引張つて步いてらあ、己は面喰つて辯解も出來なかつたが不圖見ると刑事頭の出藉さんが一所ぢやないか、あの人なら顏馴染だやつと少し落着いて詳しく理由を話すと直に宥してくれたが安心して宅へ這入らうとする途端七首を持つた變な奴が戶內から飛出して咄嗟己を突什すと其聞三寶閣の中へ飛込んで逃げてしまやがつたよく見れば門は閉けてある鍵は揷してある、己は怪さ氣味が惡かつたぜ、どうだ御主人樣にお變事はないのか』銀女はやう／＼落着いて委細の話をして聞かせた上二人で共々玄關口まで出てみたが別に何の變つた事もない唯先刻銀女が手にしてゐた手燭を曲者が逃げしなに捥取り樣振消して棄てたそれが淋しく落ちてゐるばかりであつた。

◇雜說抄

◇外國の廣告（ツリースト）

外國の廣告に就て面白いと感じた一二の例を申せば、英吉利政府が今度公債を募集した、その廣告の文句に『我に銀彈を送れ』と書いたのがある。之は銀貨で買へる小さい公債で、こういふ謎みたいなものを出した。其廣告繪が銀貨を袋に入れて下に投れ落て居る間に銀貨から彈丸の形が墜つて、もり彈ち切つて了つたのは立派な彈丸になつて居る。之などは大變綺麗な文句で又面白い意匠だと思ひました。それから亞米利加の鐵道の踏切の掲示が『止れ』『見よ』『聞け』である日本の踏切なら『汽車に注意すべし』ですが、それよりは『止れ』『見よ』『聞け』の方が面白い（中川靜氏）

◇茶の湯（能力年進）

利休茶の湯に對する精神は三つである。第一が心落着きで、第二が邪り逃りなせぬ事、第三が無駄を除く事である。此三ツが一致しなければ眞の茶の湯でない。即ち茶道といふものは、能力年進な一舉手、一投足に迄も應用したもので、嚴しくなつた安全會一を具備したもので[illegible]

電氣化學科特設（晝間）豫科一期本科一期高等科選科（夜間）豫科二期本科二期　電機學校　豫科講義錄完成　生徒募集　校外生（特殊の通信教授）講習生（普通の通信教授）隨時入學　授業開始四月十一日　規則書は中込次第送附　東京市神田區錦町　電話本局七八九五・一三〇

東大文科大學教授兼東京女高師教授　文學博士　吉田熊次先生著　最新刊（予約）　教育の米國　四六判布裝三百五十頁◇定價一圓卅錢　郵稅八錢　米國の教育は世界の驚異なり其組織、其施設、最も新しく又最も完備せり。世界は今や爭つて其制度を追蹤せんとす。日本教育學者たる吉田博士、世界の新教育國たる米國の教育を視察して此著あり。空理空論を避けて一々實際に就いて叙述す。教育家は勿論、一般の教育に志あるべき人々の一讀すべき書なり　東京神田　富山房　振替五一〇

發明　化學工業界　毎月一回五日發行　定價一部金十五錢　一ケ年分（稅共）金一圓五十錢　▲本誌は毎號我邦を初め英、米、獨、佛、伊、蘭、瑞、和、等各國の化學工業上の發明特許及斯界に關する學說談論漫錄雜報新聞記事を滿載す　爲に斯業家の好伴侶たるを疑はず　發行所　大阪市東區道修町二丁目　同濟號書房　電話本局三三一五　振替大阪三二九番

最新刊　朝鮮司法警察法規集　朝鮮刑事法要覽　行政警察法論　江戸情調の繪　因果物語　高瀬舟　地主の朝　浮世の少女　墮落の論理　魔女の踊　黑水晶（前）　居家處世說破法　俳句の先生　朝鮮經濟年鑑　大阪屋號　京城本町　電話六八四・二〇八六　振京城一五七三

司法大臣松室致閣下題字　京城地方法院所屬　法學士　加古貞太郎先生序文　辯護士　財務局　附　小笠原寬先生序文　法政大學校友　關西大學校友　越智唯七編纂　新舊對照　朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽　大正七年一月一日現在正誤表附總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵稅十八錢　本書は府郡廢合の整理を既に結了したる土地調査局の調査により確定したる朝鮮全道の行政區域の新舊を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるものにして一目瞭然たる道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革、日鮮、清、西歴の詳細なる對照年號を示し管區數、人口、戶數、道路里數、各道の廣袤、交通、產物名稱、舊跡、溫泉其他の概況を掲げ　本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くべからざるの必携書なり　發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部　電話三二六・六六　構內一八番

品質優良價格低廉の爲め輸入を防壓し廣く建築界に歡迎せらる　極東硝子株式會社　本社　兵庫縣尼崎市松島　朝鮮一手販賣店　協同組商業部　京城府南大門通五丁目　電話長一四三一七九六番　厚板硝子・簾硝子・雲硝子・結晶硝子・金網入硝子・型板各種

スワン萬年ペン　宮內省御用品　本品の價值は既に社會に定評あり　猶●の名稱を附したる類似品多し本品の軸部にはSWANの英字刻印押捺せり　到る所の文具店に有之　目下最寄販賣店にて御用命　目錄無代進呈　大阪東區平野町二丁目　スワン大阪出張所

生徒募集　本年四月入學セシムベキ第一學年生徒約五拾名ヲ募集ス詳細ハ朝鮮總督府官報ヲ參照スベシ　大正七年二月　京城中學校　大田分教室

右特製品賣渡したし　馬力十三　常用汽壓八十封度　機械製作　加藤鐵工場　電話四二三　ポーテブルエンジン

恩給　年金　立替　低利　西村商會　京城若草町　電話三〇二

恩給　年金　即時　山口屋　京城南大門外　電話二六八

古著高價買入　木村　黃金町二丁目　電話二三三〇

勸業債券　京城太平通り　電話二七九三

高給社員

店員入用

職員入用

京日案內

第四十回帝國議會（東京特電）

貴族院（二十五日）

▼本會議

廿五日午前十時開議、諸般の報告あり日程に入り請暇の件を許可し朝鮮人官吏恩給退隱料及び遺族扶助料等に關する法律案の第一讀會を開き

▼白仁拓殖局長官　本案は朝鮮人の舊韓國政府統監府又は其所屬官署に在官在職したる月數に應じ恩給法を適用するものなりと說明し直ちに委員附託

共通法案　委員長徳川慶久公登壇、本案は委員會を開く事九回小委員會を開く事三回十分政府と協議の結果修正案を得本委員會に於ても亦此修正を可決せり本案は由來本土、關東州、臺灣等各法律を異にし是れを共通する法律なかりしを以て今回提出せられたり委員會に於て本案が民刑事のみに限り行政法に及ばざりしに付意見ありしも今回は大體民刑事に留らざる事とし原案に多少の修正を見たり修正箇條は七、八箇條に及べり而して其內最も主なるものは刑事に關する總則的條項なりとて修正箇條に就き報告する所ありと述べ是れに對し河村譲三郎氏委員長の說明に依り大體了知せるも尙當局の說明を求めんとて朝鮮に於ける離婚離緣の場合に於ける三點を擧げて法令の適用に關し質問し有松法制局長官の答辯あり、次いで岡野敬次郎氏、朝鮮人の離婚離緣等に關しては共通法に明文を定むべきものにあらず寧ろ民法にて特殊の規定を爲すべきものならん若し然らば共通法中に適用條項を求めれば第三條第一項の適用に依るべきものと信ずと述べ右にて第二讀會に入り委員長報告通り可決

貸借法中改正法律案　委員長吉井幸藏伯報告通り可決確定

登錄稅法中改正法律案　委員長松平賴壽伯報告通り原案可決確定

未成年者飲酒取締法案　坂谷芳郎男、三宅修氏、石黒忠悳男等の質問に對し後藤內相、水野內務次官の答辯あり委員附託

高木男の動議にて延期　農會法改正の請願、ルベシユベ湧別線鐵道敷設請願、紀勢鐵道速成請願、天塩線鐵道請願一括して議題とし採擇に決して日程全部を議了するや徳川議長は本野外相より外交上の經過に付報告あるべしとて外相を麾く

▼本野外相　登壇、過般來ブレストに於て露西亞と獨墺間の講和談判開かれ居りしが本月十日に至り談判破裂し獨墺委員はブレストを退去せり其の當時露國委員は講和談判は破裂となりしも戰爭は休止せるものとし露國政府は露國全軍隊に對し復員を命じたるに然るに獨逸に於ては講和談判破裂したる以上は戰爭狀態に戻れるものとし二月十七日休戰條約滿了と共に直ちに露國に對して再び戰爭行爲を開きしより露國は大に驚き二月十九日無線電信を以て獨逸に對し講和條件全部承諾する旨通告せしに獨逸は無線電信にては不可なり書面を以て回答せよとの返信し戰爭行爲を繼續今猶ほ進行中なり隨つて獨墺と露國は依然戰爭狀態にあるのみならず獨軍は長驅して正に露都に近づきつゝあり茲に於て露都にある聯合國の使臣は身邊の危險を感じ去二十日五大國の使臣會議の結果一先づ露都を引揚ぐることとなりたり是れより先き帝國政府は我が內田大使に對し一朝危急の場合は聯合與國の使臣と熟議を遂げ適宜處置すべき旨訓令しあるを以て內田大使より二十三日露國出發すべき旨電報ありたるも未だ出發せずこの公電に接せず右の事情に依り聯合與國と露國とは未だ交戰狀態に入らず某國使臣は露國內の某地點に止まり全部露國を去る譯に非ず御參考の爲報告す

▼江木千之氏　內田大使は單に一身の危險を免かれん爲めに露都を去りしものなるか又獨逸の勢力東漸するに隨ひ空に飛行機飛び海に潛水艇の出沒するまで帝國政府は袖手傍觀するものなりや

▼本野外相　內田大使は單に一身の危險を慮ろのみならず萬一捕虜とならば本國政府に對し非常に迷惑をかくるを以て一應露都より哈爾賓迄引揚げ同地にて政府の訓令を俟ちたしと云ふなり又獨逸勢力の東漸に對しては政府も大に考慮しつゝあるも茲に明言するを得ず、と答ふるや

▼杉田定一氏　本野外相が述べたる獨墺の近狀を報告されたるは多とする處なるも之に對する國策に付き考慮中なりとのみにては滿足する能はずと述ぶるや

▼寺內首相　適當の時機に於て東洋の平和を維持する國策を實行すべし、と答へ更らに

▼高橋作衞氏　內田大使の引揚地たる哈爾賓は果して適當の地と思惟するや、露國レーニン政府は最近顚覆せりと云ふ政府は之を承認し居るや、露國に對しては獨墺の勢力を及ぼす能はざる乎、我が獨力にて對策を實行すべき時機既に到來したるものにあらずや、と畳みかけて質問し

▼本野外相　哈爾賓は適當の地と思惟す、レーニン政府顚覆の確報に接せず、對露策は目下以上の答辯を爲すの自由を有せずと答へ零時半散會せり

新任米國特命全權大使　石井菊次郎氏

▲トムスク鐵道占領

十八日トムスク鐵道過激派の爲めに占領され過激派は既に共代表者等を選定したり（哈爾賓特電）

▲諸工場沒收續々

イルクーツクよりの報道に依れば過激派は西比利亞の各地にて續々諸工場の沒收を行ひをれり（哈爾賓特電）

▲獨逸小露の援助

フランクフルト新聞の伯林通信に依れば獨逸は露國に對し十七日より再び交戰狀態に復り一方には占領地軍隊に戰鬪準備を命じ他方には墺匈國と協力してウクライナ中央政府を援助し露國過激派を討伐せしむることに決せりと（ベルン電報）

▲過激派政府顚覆

過激派政府は元農相チエルノツフ氏を首領とせる社會革命黨の爲に顚覆されたりと（倫敦電報）

◎我派遣艦隊の努動

海軍省公表　地中海にある佐藤司令官麾下の我艦隊は敵潛水艇の出沒極りなき海上にて同海特殊の天候風濤と戰ひつゝ其活動を繼續して殆んど寧日なく行動の頻繁に伴ひ敵艇と遭遇交戰すること屢々なり而して最近の報告に依れば其情況左の如し

我が驅逐艦の一部は與國運送船護送任務に從事中に付き十二日午後一時某地點にて敵潛水艇の襲擊を受け直ちに是れを逆襲し相當の効果ありしもの、如く又他の我驅逐艦は同一任務を以て航行中に付き十九日午後五時十二分某地點にて敵潛水艇に襲擊されしも直ちに是れを逆擊し次いで同二十八分更らに敵潛水艇を發見攻擊を加へ効果は確實なりと云ふ（東京特電）

◎艦隊出動準備

○○艦隊は佐世保にて某艦は吳にて○○○○麾下の第○○艦隊○○以下各艦は佐世保にて何分の命を待つ可き○○任務を受けたりと傳へられ又吳碇泊の軍艦は某地警備の爲め出港す可く準備に著手し是れに某中佐の○○○○○○○○を搭載する由（吳電話）

▲浦鹽秩序全く紊亂

各國軍艦陸戰隊上陸準備

廿二日浦鹽來電に依れば過激派は同港エゲルシエリ、ラボユシユツ等を占領し數名の事務所員を捕縛せるが同倉庫在庫品價格は二億留に達すべしされば日本人支那人其他外人の荷物多數なる爲め同港碇船の各國軍艦は陸戰隊上陸の準備をなせりこ又過激派は商船の徵發を宣言せるも各國軍艦の威力を懼れて强ひて主張せず（哈爾賓特電）

▲過激派　政府苛斂誅求

過激派政府は財政困難の爲め金の專賣並に教會堂の財產を沒收することに決定せしも未だ實行に至らず又六千萬留以上の紙幣を發行するも其の不足を補ふ能はず苛斂誅求を行ひつゝあり（哈爾賓特電）

▲平和談判　繼續宣言發表

過激派政府は平和の戰爭の名目の下に一般動員を命令し且交戰國との平和談判は依然として繼續す可き旨の長文なる宣言書を發せり（哈爾賓特電）

◎移入稅免除法律案

政府は廿五日朝鮮の生產に係る物品の移入稅免除に關する法律案を衆議院に提出したるが移入稅を免除す可き物品左の如し（東京特電）

生牛、大麥、米糠、生糸、鐵の條管及び板、鐵道建設用材料（鐵製の物）コールタール油、石炭酸、ナフタリン其他のコール分溜物及瀝青

◎物價調節大會

二十五日大阪にて物價調節大會を開き輸出禁止を嚴正に勵行し麥粉を海外に輸出せしめざる事、小麥粉の買占めを取締る事等の協議を爲せり（大阪特電）

◎交通部員關門視察

交通部員一行廿五日夜連絡船新羅丸にて下關へ向ひ關門地方の連絡狀況を視察し廿七日朝歸釜の上同夜急行にて北行の筈（釜山特電）

◎朝鮮煙草輸移出好況

總督府度支部專賣課の調查に係る大正六年中に於ける朝鮮內生產製造煙草の輸移出高は九十七萬一千圓にして之を大正五年に比すれば十八萬九千餘圓（二割四分）を増し亦大正四年に比較すれば六十五萬二千餘圓（二十割五分）の著しき增加を示せり之等增加の主たる原因は畢竟歐洲戰亂の影響に依り滿洲地方に於ける英米煙草會社品の供給不充分なりし結果自然朝鮮產品の歡迎せらるゝに至りしに依るべきも其一面に於ては東亞煙草會社及び朝鮮煙草會社等販路の擴張に努力せし結果に外ならざるべく益々輸移出高增進の傾向を示しつゝあり茲に輸移出元地別及び輸移出先地別金額の內譯をなすに左の如し

▲大正六年分輸移出高

輸移出元地名	紙卷煙草 數量（千本）	紙卷煙草 價格（圓）	刻煙草 數量（斤）	刻煙草 價格（圓）
京城	三五、六〇三	八三五、九六八	六一、一〇四	五三、三四三
仁川	二、一三	八、一〇四	一、七一	一、〇二六
釜山	一七、六〇四	三一、三一七	一、四八	三六四
元山	…	…	…	…
淸津	九、六五五	一七、三二七	…	…
陸接國境	四、四六	九九	…	…
計	三五四、三七四	九一七、三七一	六六、二八五	五五、七五三
大正五年	三三三、一六六	七六八、二八五	一、一三三	三一、一九六
大正四年	三〇一、七一五	三一六、四三三	三八五	二、四一〇

▲輸移出先地別金格內譯

輸移出先地名	金額	輸移出先地名	金額
大連	三八九、一二一	營口	四、三八〇
奉天	一四四、七三四	芝罘	四、〇八四
安東縣	一〇三、八三二	長春	三、九五〇
靑島	九二、八九六	香港	二、六五〇
間島	八四、四九二	旅順	二、四一〇
天津	五六、一〇〇	四平街	一、五〇〇
上海	四一、〇二三	龍口	九五〇
[illegible]	一七、七一六	本邦內地	一、五〇七
[illegible]	八、五六九	內地其他	二、〇二四
[illegible]	五、三六一	計	九七一、三二四
[illegible]	四、九二〇		

◎咸北菜豆生產高

咸北道に於ける昨年の菜豆及び豌豆の生產高は菜豆一萬二千四百九十六石豌豆六千九百四十三石にして之を前年度に比すれば菜豆七千三百六十二石を豌豆三千二百九十六石を何れも激增せるが之れ道當局に於て之が栽培を奬勵せると近來相場昂騰して販路の擴張せるが爲め栽培熱は却々盛んにして豆滿江を越ね支那領に於て借地し大農式に經營する由

◎羅南衞戍病院

羅南衞戍病院にては鏡城郡朱乙溫泉に韓地療養所を設置し軍隊患者を療養せしめつゝあるが病室なき爲め各旅館に分宿せしめ每週一回羅南より醫官出張診斷しつゝあり斯くては患者の增加せる場合到底不充分なれば師團完成後は同地に分院を設置し醫官を常置するの計畫ありと

人事消息

▲砂田中佐（忠南警務部長）二十五日夜入京▲藤谷少佐（江原道警務部長）二十五日夜入京山本へ▲伊東少佐（黃海道警務部長）二十五日夜入京山本へ

▣百論百題▣

衆議院の不信任案上程の日政友會の小久保城南君が武富、尾崎兩君を向に廻して舌鋒鋭く斬り込んだ▲其武者振りの雄々しさに惚れ込んだ上院議員の下條桂谷君は▲歸來早速筆を揮つて一幅の書に城南君推讃の意を寓して遣つた▲城南君大喜びで之は家寶の第一種として後代に傳へると珍重して居る相だ▲英國最大の一爆彈工場は職工一萬五千人を有するが內一萬一千人は女工である▲尤も作業に依ては男工の多い部もあるが女工の割合の最少の部でも四割を算し▲最大の部に至つては八割餘を算し殆ど女工ばかりで作業をやつて居る有樣である▲之が最も恐ろしい爆彈の工場であるから驚かされる▲一體戰時の英國の婦女界は戰時的氣分が滿ち充ちて殆ど軍事以外には何事も流行せぬが米國へも大分此の氣分が流れ込んで▲米國で最も古い女子大學の一であるサイモンス、カレーヂでは兵式教練を課する目的で從來の普通體操を全廢し▲而して其準備として既に軍隊式の步法及び操銃法を說明した步兵操典の樣なものを生徒に敎へて居る相な▲之から先は女の兵隊さんが大分出來るのだらう

大阪たより

標準炭なる[illegible]を始め京阪神紡績工場の大部分を主として大阪商船の方面に[illegible]の爲め今日運賃を併せ百三十圓見當に遭遇し其影響は工業全體に波及し殊に紡績業の如きは假りに一相[illegible]自然工業用炭價を高むべく一般[illegible]少なき粉炭は左られたに缺乏を感じ[illegible]の狀態にあり然れ共輸出商[illegible]

△歐航運賃問題　二三兩月[illegible]告を發せられたるが靑豆の如きは[illegible]狀態なるを以て之れより以上の運賃引上げは大なる苦痛とする所なるよ[illegible]目下に於て既に臨時船二隻の運賃は現[illegible]して不引合の爲め[illegible]ぼす影響少にあらざるべしと（大阪支局）

●龍山十友會　[illegible]

大正七年　朝鮮鑛區一覽　附錄 法令及鑛業記　京城旭町一ノ七（電話二〇六〇番）　三月一日發行　紙數約三百四十頁　一部金六拾錢　鮮滿工業社

料理の友　三月號（要目）　安價で眞價　生活難に處する食事法（高島平三郎）　料理の應用　無駄を出さぬ西洋の食事法　今後の婦人が必要　◎可愛い雛の重詰　◎彼岸のお萩　◇子供を主とした桃の節句の御馳走　◇家庭向きの精進料理　◇素人に出來る雛菓子　◇おやつによい温い味噌まんぢう　◇手輕に出來る日々のお辨當　◎お惣菜鯽料理　◇晩酌向一品料理五種　◇一品六錢の西洋料理　◇温い済込飯　◎經濟で營養を主とした毎日の物菜　◎美味しい天丼　◎苦錢會費の西洋料理會　◇商人向支那料理　◇温いシチウ　定價一冊二十錢　大日本料理研究會

破天荒廉價提供　御申込次第型錄進呈　陸海軍御用　○陸軍劍術教範制式　○銃劍術防具　○警察・學校御用　○擊劍術防具　製造販賣　東京市本所區　軍用機械合名會社

舶來色雲母　其他一般鑛物買入　數量及代價通知と共に見本一貫目迄送付あれ見本代金は見本著次第送金す　◎名古屋市東區伊勢町五丁目　浪越鑛業本店

大町桂月先生監輯　修養日訓　四六版三百八十餘頁　總布製箱入美本　定價壹圓武拾錢　送料拾貳錢　六版

桂月先生の序に曰く（前略）謹んで世の修養に志ある人々に告ぐ、一時に修養上の知識を貪らむとする勿れ、日々少しづつ自得して實行せよ更に他書を繙く人々に告ぐ、日々其日の條のみを讀め而も、熟讀せよ解らぬなら解する迄熟考せよ昨日以前讀み終りたる所を回顧するも好し、決して翌日以後の條を見るべからず如何に多忙なりとも其日の條を讀まざるべからず、かくて一日又一日、一月又一月一年の後に至りて一年前と比較して見よ必ず諸君は吳下の舊阿蒙にあらざらむ

發賣元　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

貯蓄預金　元金百圓ニ付日歩壹錢三厘　金壹錢以上何程ニテモ御預申候　株式會社長崎貯蓄銀行代理店　株式會社十八銀行京城支店　京城黃金町　電話四二〇番　五八〇番　振替口座京城八一四番　同　龍山出張所　龍山元町二丁目　電話一八番　諸預金貸付爲替銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候

例年の通御引立奉願候　春季各種品揃　種子　苗木　農具　蠶具　肥料　朝鮮に於ける種苗店元祖　京城府本町三丁目　京城勸農園　電話七〇四番　振替京城五六番　營業案內農具種苗の部御入用の方は分文を送ります

博多株式取引所仲買人　公債株式定期現物問屋　塚田伊太郎商店　福岡市博多下鰮町　長電話五二七番二〇一八番

釜山商店案內

雜貨問屋　明治屋本店　釜山大倉町

長岡商店　釜山弁天町

南鮮特約店　福榮商會　釜山辨天町　發賣元　上西酒店　釜山大廳町

洋酒　罐詰　糖粉　卸商　（月刊發行）　釜山　あづまや商店

オノエたび　優美　高尙　德用　堅牢　各地に販賣店あり　朝鮮代理店　釜山　島田糸店　電話五七八番

…年乃至三箇年の先約を爲し新規業者の多くは噸當り五十圓見當の安値時代に長期先約を爲し居る…なき爲め手持品少なき會社は炭坑の恢復を見るの間現今四倍以上の高價なる石炭を使用せざるを得ざるの激變…役を見る迄約七箇月を要するとせば生産高二十四五萬噸を減ずるを以て工業方面の需要多くして需給…は總て相場昨今の如き程度にありては充分引合ふべきも海外輸出…一は昔の如く旺盛ならざるため…業界に取りては結局…五月より…一千…に引上…現行の如きは比較的利益ある爲め…金より十割の引上をなすべく郵船…にて積出しをなし居れるが之れ…會社にとりては…對する…として目下の運賃にては手一杯の…地なしとすれば本邦對蘭…貿易に[illegible]

●看護婦さん（四）

▽有望な婦人の職業!!

■總督府醫院では斯して養成し斯して使ふ■

看護婦を養成するのだもの、其處には何等かの理由がなくてはならぬと同時に當々看護婦の免狀を得た、之を償ふ丈の義務を負ふのは當然と言はねばならぬ、理由は説明するまでもないから略すとして夫ではドンな義務があるかと云ふに何も六ケ敷しい事ではない、看護婦養成規定を見ると斯んな意味の條項がある。

給費生は滿二年間修業後醫院の看護婦として二年間勤務し赤十字社の委託生は同校卒業後滿五年以上朝鮮本部に於て救護看護婦又は其他看護業務に從事し必要と認むる場合は其召集に應ずること

義務々々と云ふと如何にも堅苦しいが實はタッタ是だけの事、左樣鯱子張る程の事ではないが若し此義務に背いた時は修業中受けた學資を辨償する事になつてゐる、看護婦志望の女子は其の心算で……

弟の學資を

某入院生が某に語る

養成所を出たばかりの新つ子でも月々十六圓の收入がある、女の細腕で十六圓と云へば先づ大したものだ、此中六圓を實家に引かれても殘る十圓、實家さへなければ五六圓殘す位何んでもない、突出しが是れだから二三年も居て二十圓三十圓と貰ふのは尙更の事、だから嫁入の仕度なぞは樂に出來る中には其上何は弟を專門學校に入れるとか妹を女學校に通はせるとか夫々學資を貢いで勉強させて居る感心な小ナイチンゲールも鮮なくない、是は勿論本人夫自身の心掛にもよるが又一面に於て院內の空氣が如何に淸らかで皆が行き屆いて居るかと、之でも判る。

給費と義務

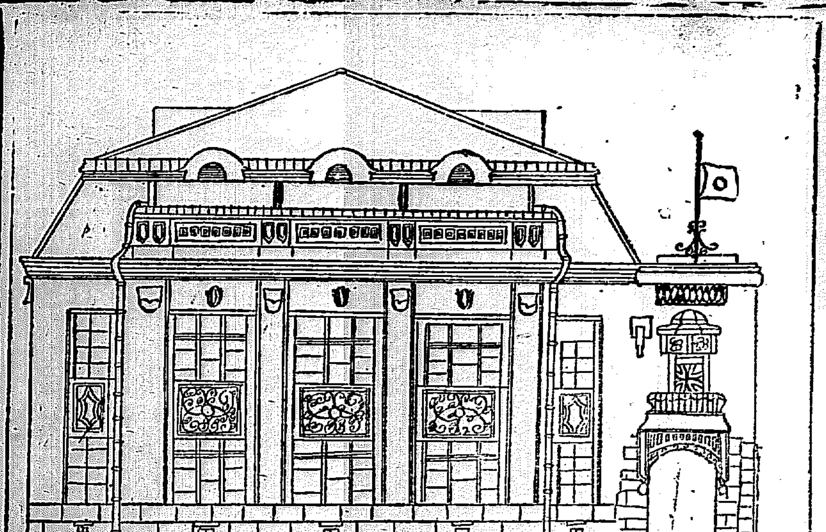
二年間は病院に勤務

一年半乃至三年の間、折角學費まで出して貰つて漸く一人前の看護婦となり、其れで自身の都合の好い時アバヨと來られては餘り話しがボロ過ぎる、學資まで出して看…

趣味は高尚

暇々には茶の湯生花など

醫院の看護婦が寄宿舍に起臥して居る事は前に書いたが、何しろ男禁制の假世帶、彼女等の生活を一々手に取るが如く紹介する事は出來ぬけれど兎に角妙齡の婦人揃ひである殊に公衆相手の職業だから化粧は毎日、白の看護服も此舍で好みの柄物と着換へてお針を洗濯が日課である、其暇々には讀書をする者もあれば茶の湯、生花、琴、琵琶歌などの稽古に通ふ者もあり、時には「皆さん阿彌陀籤は如何う」「贊成々々」「妾も贊成よ」と云つた風に無邪氣な動議が成立して何か頰張りながら四方山の話しに打興ずる他愛なさもある、阿彌陀の目的物は毎時もお煎ばつかりとは、あらまあお噓ばつかり。



◇公會堂設計圖（正面）

●公會堂は獨逸式

◆朝鮮ホテルとの對照が面白い◆

二百坪の大廣間には柱一本も建てぬ

長谷川町の朝鮮ホテルの東元朝鮮兵營の跡に建築する府公會堂及京城商業會議所の設計が出來上つた事は既報の通りであるが之に就いて大村書記長は語る『前に朝鮮ホテルのやうな堂々たる建物があるから何うかと思ふが總工費十萬圓と云ふのだから多少立派なものが出來るかも知れぬ、洋館二階建で階下を會議所の事務所とし階上を公會堂に充當する筈であるが公會堂には千人位は收容出來る見込み鐵筋コンクリートにするか煉瓦建にするかは未だ確乎と定つて居らぬが、何方にしても經費に左樣違はないさうだ』

▼設計の苦心

天井を高く縁門型に……

設計技師 中村與資平氏談

更に其設計者たる朝鮮銀行技師中村與資平氏語つて曰ふ『何しろ階上は二百坪と云ふ大廣間だから天井をウンと高くしないと調和が取れない、設計には◎可なり苦心したが結局建物の大體を獨逸風に則り天井を思ひ切つて高くして屋根を兼ねさせる事にした、畢竟天上が屋根で屋根が天井である、然し其目的が公會堂だ、千人に近い人がゆつたりと腰掛けて◎食事に差支へぬやうにと云ふ註文だから、是れ丈の大廣間に柱一本使ふ事は出來ぬ、そこで基礎工事とか床とか天井とか主要な部分は全部鐵筋コンクリートで固め殊に天井はアーチ型を採用する事にした、斯すれば柱はなくとも重量を支へる事が出來る、其◎理窟は隧道と同じ事である、何分限りある經費だから凡て方面に亙つて完全な設備を施すと云ふ譯には行かぬが、多人數集合する處だから『防火』と云ふ事に非常に重きを置き、階段なぞも◎不燃質物を用ひて決して…た結果朝鮮ホテルとの對照も惡くはなからうと思つて居る』

▼工事は何時から

今年中に竣工か

尙中村技師の話に依ると工事は五月頃から著手する豫定だが斯麼建物は愈々取り懸ると案外早いもので多分今年中には竣成するだらうと云ふ事である、市民が久しく熱望して止まなかつた公會堂の實現も決して遠い將來ではない

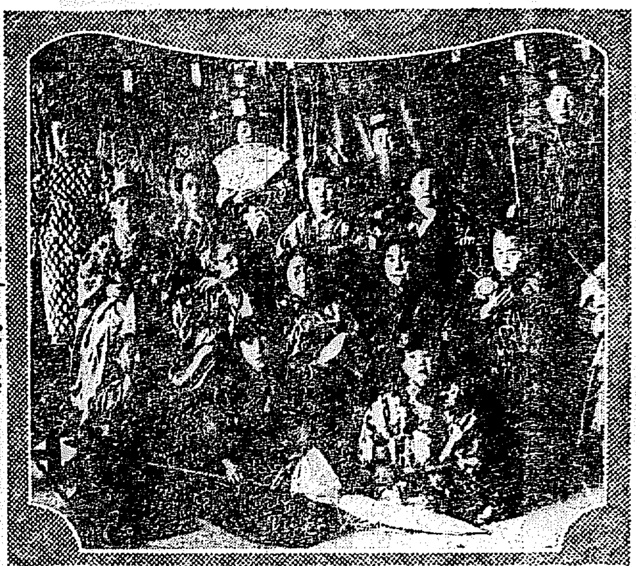
●ネアンダー 東上乎

四五日中出發

朝鮮ホテルに今猶滯在中の瑞典人宣教師ネアンダー氏は豫て其筋より或嫌疑を受け携行せるトランクが問題となりたるが彼は其後病氣其他の事情に依り歸國する能はざりしも此程病氣全く平癒せるを以て再び東京に引返さん意嚮あり

◎蜂須賀侯 遺骨德島へ

故蜂須賀茂韶侯の遺骨は二十四日夜大阪通過德島へ向へり（大阪特電）



笑ひ出しさうなお雛さま＝南山幼稚園にて＝

◎樂しい 雛の遊び

▲幼稚園のピアノ披露會▲

南山幼稚園では大橋次郎村上天眞外數氏の肝煎りで各方面から寄附金を募りピアノを購入したが二十五日午後一時から遊戯場に於てその披露會を催した、金谷府尹、成田高女校長、石原府事務官及びお母さまお姉さま方が席に著くと◆君が代で式が始まり六和園長さんの御挨拶、高橋さんの報告などがあつた後、雛飾りがあつた『叮嚀に持つていらつしやい』と注意されて運び出すお雛樣は雛壇へ上ると畏かんで袖で顏をかくす、金冠烏帽子の內裏さま、羽織を後ろ前に著たお家來、幼い高砂の爺婆、花の精のやうな小野小町などずらりと並ぶと來賓も園兒も見事々々と褒めそやす、茲ひ終ると小ピアニストの佐野河野兩君が◆ピアノとオルガンを彈いてお雛さまの歡を唄ひ次に二三の組の遊戯があつた、お雛さまが痺がきれて身體を左右に搖り動かし始めた頃やつと終ると今度は雛、プロネート衣冠束帶の鹿爪らしいお雛さまや美しい內裏さまなどが兩手に國旗を翳しながら行進曲につれてプロネートを行ろ、來賓が頤を解いて笑ひ興ずる裡に遊戯を終りお贈物を頂戴して散會したのは午後三時だ

●京俱謠曲部會

京城俱樂部謠曲部にては近日中に觀世會を開催すべく其準備打合せの爲二十五日午後七時より同委員會を開けり　會期日は不明なるも多分此處四五日中ならんと

●又復白米値上

一等米は廿五錢五厘

京城市內の米屋は去る二十三日に三回目の値上を行つたが二日後の二十五日に又復升について五厘方の値上を斷行した、是で一等米は二十五錢五厘二等米が二十五錢になつた譯である、主な原因は露國の形勢が影響したのだと云ふ

●藝者午餐會

京城の藝者午餐會の二月の例會は秀奴と久子が幹事で二十五日午後零時半から旭町の京喜久に開會、會員は益々多くなつて發會者は無慮二千餘名といふところ、人を呼ぶに指ざしをした者は罰金を取るといふ規則が出て罰に觸れる者は非常に多く例によつて騷擾自出、和氣藹々の裡に散會したのは二時過ぎだつた

禪林佳話

＝觸目無非是幻空＝

◇友梅禪師の事◇

◇雪村友梅禪師は、年十八にして支那へ入り、深く迂源を探らうとした人である。かくて諸方の高德智識に歷參し、湖の道場に登つて、大藏經を研究してゐた。◇その頃、かの元の忽必烈が、日本を略せんとして、慘めな敗を取り、再擧を思ひながら果さずして終り、仁宗が立つに及んで、その遺志を遂げんことを企てゝゐた。先づその犧牲にならうとしたのが、この友梅禪師であつた。◇彼れは、遂に捕へられて、獄に投ぜられ、あらゆる殘酷な拷問を受け刑官が大刀をその頸上に擬するに及んでも、猶ほ怡然として些しも懼るゝことなく佛光國師の『乾坤無地卓孤筇……電光影裏斬春風』の偈を高唱して泰然として動かなかつた。◇刑官は大に感服して、其まゝ斬に處せらるゝことを許された『百城烟水一枝笻、觸目無非是幻空、童子負參無厭足、饅頭鐵炭泡消風』是れ彼れが佛光國師の偈に和した一絕で、大安心の消息が伺はれるではないか。◇白刃頭上に臨むも、泰然不動なるを得ずして、どうして眞に活殺縱橫の働きが出來よう。

●京城俱樂部圍棋大會　二月二十四日午後一時より京城俱樂部本部に於て圍棋大會を開催出席者百十餘名五段者四名四段者二十一名…二十五點までの勝負にて…散會したるは午後十一…

●●●二十五等までの入賞者左の如し　一等山田君二等松島君三等船山君四等北澤君五等上田君六等住友君七等宮崎君八等岡山君九等白石君十等石井君十一等三島君十二等吉田君十三等鈴木君十四等石井君十五等國友君

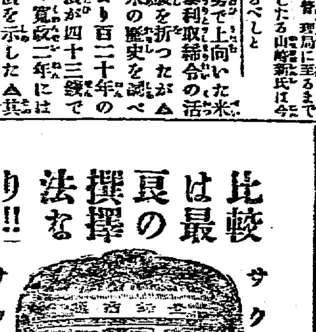
●山崎新氏退職　京釜鐵道時代より鐵道局を經て引續き滿鐵京城管理局に至るまで十七年間朝鮮鐵道に勤續したる山崎新氏は今回退職を辭し實業界に入るべしと

わらのきわら

凄い勢で上向いた米價は暴利取締令の活用で腰を折つたが▲茲に米の歷史を調べたものがある▲今より百二十年の天明元年は一石の價が四十三錢であつたが百十年前の寬政二年には二十九錢二厘の廉價を示した▲其後文化元年に五十錢に騰貴し天保元年には不作の爲め更に六十九錢八厘となつた▲同七年には大飢饉の爲めに一躍一圓五十錢になつたので一時生活難の叫びは天下に漲つた▲その翌年からは又下向になつて弘化元年には八十六錢七厘安政元年には八十錢二厘であつたが▲降つて安政の末から慶應へ欠で維新となり文明の曙光が動き始めたので▲慶應元年には一氣に三圓五十九錢八厘に飛躍して米價も新時代の活況を呈した▲之れから米價は大變動の端緒が開けて明治八年には大水害の爲め五圓十錢に奔騰し▲其後十年間は三圓臺を持續したが二十年に入りて又水害の爲め四圓三十二錢に騰貴し▲二十八年には約七割高の七圓三十錢を示し▲十年後の三十八年には八割高の十三圓二十錢大正元年には五割六分高の十圓八十錢となり▲近代の相場は二十圓臺を最高として十七八圓臺を持續して居たが▲大正六年には約二十二圓に奔騰し本年は更に廿五圓と云ふ空前の高價を現した▲之を寬政二年に比べると約百倍になつて居るのである▲朝鮮三大刹の一つである慶尙南道の通度寺には釋迦無尼世尊が著て居られたと傳らるゝ袈裟があるさうだ▲先年或る西洋人が同寺の見物に來て其袈裟を見付け記念の爲にと一隅を切り取つて往たとか▲今では二重か三重かの箱に入れ世界に二つとなき重寶だと云つて嚴重に祕藏して居るらしい▲海印寺の大藏經板と云ひ又この釋迦世尊の袈裟と云ひ朝鮮と云ふ處には珍らしいものが中々あるやうだ▲今釋王寺の重寶になつて居る西山大師筆の『釋王寺記』も好事家の垂涎三千尺すべき珍品であるさうな

三月廿七日より診察開始
龍山 松村醫院 松村三省

京城西小門町二一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
入院隨意
普通病室隔離病室の設備あり
電話八八五番

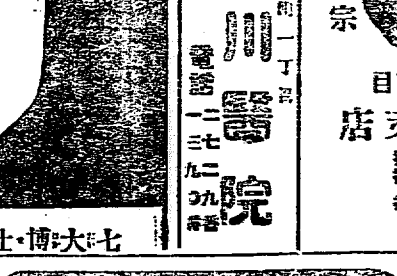
比較は最良の撰擇法なり!!

サクラ正宗　サクラ正宗
京城明治町二丁目
山邑京城支店
電話 四八四番 一四五九番 振替京城五七番

內科 胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話 一二三七 九二九番

美味滋養 純生粹 葡萄酒
赤玉ポートワイン
「赤玉ポートワイン」は健胃、補血、興奮、强壯の効顯著なる葡萄酒なる事は既に七大醫學博士の賞讃と證明せらるゝ所にして今や各大醫の藥局に於て滋養劑として賞用されつゝあり、其味美味なるに依り婦人小兒の口にも適する美味滋養の葡萄酒なり
七大博士の賞讃と證明を有す

痔疾（注射）專門
いぼぢ、だつこう、ぢろう、はしりぢ、さけぢ、かゆぢ、れけぢ、こうもん、粘核、梅毒
入院隨意
京城明治町二丁目本町より入る中程（電話二一〇二番）
京城 久積肛門病院
四月上旬より滿洲各地患者各位の懇望に依り再び出張の豫定

白神洋行
ペイント、油類一式
コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル
帶革、ロープ 機械、工具 附屬品 其他
鐵 鋼材 浪板、平板 針金、洋釘
新田帶革總代理店



洋服、コート調製
オバー、長トンビ調製
見本地質定價表御申越次第御送付可致候
京城日報代理部

骨つぎ治療
明治町ふらんす教會前
うちみ くじき
荒川仁壽堂 電話二五九五番

りん病ばい毒
京城龍山等各地（僞物有り注意）

詐欺漢なり
京城南大門外
ドラッグ商會

櫻御殿

第百六十二回　大阪　殿の家主人

座敷牢（二）

廣島の城は次第に落著いた、正則の治績も段々上る

正則が一飯の恩を忘れ難ねて、甚目寺から伴れ戻つた鐘松念の孫彦九は、今年十八歳となつた。妹の菩薩は奥方付の小姓となつて、日に〳〵艶しく美しくなつて行くが、彦九の智慧は少しも伸びなかつた、全體なら家臣職も下され、相應の知行も下さる筈であるが、彼の智慧才覺では、一家を持ち堪へて行くだけの望みもなかつた、その爲め勤番部屋に起伏して、僅の扶持米を貰つて居る。名義は御後守の中小姓といふのであるが、勤務は怠り勝であつた。側に出仕しても失策ばかりして居るので、正之も好い顔はしなかつた

『彦九は勝手勤めにさせて置け』

つまり無用の家來。むつた、それでも正則は恩ある爺の子と思ふので、時々側近く呼出しては

『これ雜手致せ。妹に先を越されては、お主一代の瑕瑾になるぞ』

と云ひ聞ける

その時は『はい〳〵』と身に滲みたやうに聞くが、二三日過ぎると早や忘れて、太郎冠者の眞似をしたり、茶坊主と筝蹴をしたり、その癖口は達者に利くので、四方八方から疎外される。それが僻みの

つた

『乃公や甚目寺へ歸りたい、こんなお城に居たところで役に立たない』

何かと云ふと依怙を戀しがる。茶坊主の珍重がそれを聞いて

『貴様、貴僧に歸りたいか』

『貴僧に歸りたい、然し殿様に云うたらお目玉が下るであらう、好い工夫あるまいか』

『好い工夫がある、松尾様へお願ひそね、したらきつと願ひが叶ふぞ』

『松尾様とは濟之丞殿の事か』

『隣うぢや、聞うて見い』

挪揄半分に云はれたのを實にして、彦九はすぐ濟之丞の屋敷を訪ねた

『松居殿、在宿か』

誰を尋ねても案内なぜ頼まない。つか〳〵と主人の居間へ通る。濟之丞は倒れむやうな目で見て

『彦九か』

『今日は頼みがあつて來た、濟之丞殿で無うてはならぬ儀、聞いて下さらぬか』

ぴたりと濟之丞の前に坐つて云つた

『藪から棒を出したやうに、何を云うて來たぞ』

『わしは甚目寺へ歸りたい』

『馬鹿なことを云へ、お主お粂様の御家來でないか』

『何ぢや、柿を食ひに歸るか』

『津島へ行くと鯉も漁れる』

『何ぢや、鯉を漁りに歸るか』

『もう廣島は嫌になつた』

『そんな事を云ふものではない、お粂様の御家來、何處へ出ても恥は取らない、百姓するが望みか』

『鍬でも人は殺せるぞ』

『お主、武士の道を知らぬな』

『武士の道は血の道と同じ事か』

『これ、妹に恥ぢよ、菩薩に恥ぢよ、お主は何故智慧がない』

『無いことがあらうか、智慧もある、目もある、耳もある』

『そんなら、何事も克う見て居よ』

『すんと見て居る、與でも、衰でも、此の目の届く處は皆な見て居る』

彦九は眞面目で云つた

新刊紹介（到着順）

▲英和熟語大辭林（佐原岡本兩教授共著）著者は四高、高師兩校の教授にして著者が實驗上從來の辭書にては不徹底なること多く茲に教授上の不便甚だしきことを感じたる結果公務の餘暇幾多の年月を閲して著述したるものなりと聞く全篇一千三百二十頁、其の蒐むる處は英米兩國に亘れる天文地文文學工藝美術法政哲學地理歷史動植物數學宗教鑛山工藝造船機械經濟航海學及び演藝書俗言俚語等に至るまでの熟字成語を網羅したり（三圓東京神田冨山房）

▲常識百話と生活の趣味（遠藤文學博士著）常識百話とは人間として知らざるべからざる有らゆる智識即ち法制經濟科學宗教藝術動植物及國語外國語解釋式社交社會雜學及び迷信の類に至るまで詳細に詳述したるものにて又た『生活の趣味』は人生を深く廣く解釋して似信ある生活をなし自主独立の氣象を養ふと共に各人に奉國の趣味を生ぜしめんとの旨意より親切に面白く處世の要訣を教示したるものなり（一圓廿錢東京神田冨山房）

▲遞信協會雜誌（二）論說資料雜錄文苑

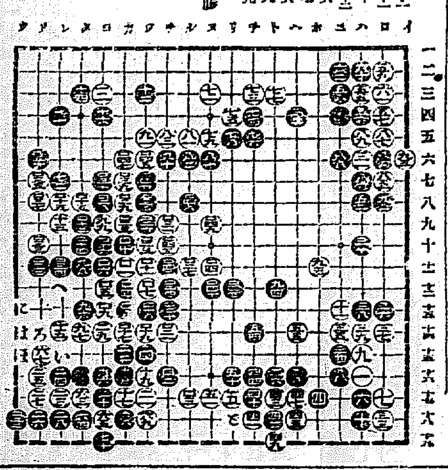
讀者の領分

雜誌會報等何れも遞信事業に關する事項を蒐めたるものなれど何れも局外者の讀んで興味あるものならん…京城光化門通り遞信局内共濟行所

▲本町通りで一番く便を感ずるのは附近に共同便所の皆無な事だ何とかして設立してもらひたい土地がなければ地下便所でもよろし但し淸潔を保つために有料にしたらよいと思ふ敢て當局者に望む（三十男）▲電車の乘員を利用してタダ乘をやる奴をちよい〳〵見掛ける例のチン〳〵式でなく他に良い方法が有さうなもの（十年勤續者）▲近來妙な廣告をチョイ〳〵見受ける所謂白を以て黑を思はせる類だが餘りに感心はせぬ例を申せば『此店は高い』とか或は『他所の店より安くはない』とかの類である斯如きは一寸奇拔に見せても信用本位の廣告としては餘りに感心はしない（軒の雀）▲內地よりの移入に係る大小貨物に對する稅關吏員はドン〳〵其荷造を解放し檢査を爲したる末其荷造直しの甚だ不親切にして粗漏なる爲め或は脫出するあり或は破損するあり荷主の迷惑不少尤も損害賠償の道なきにあらざれども種々面倒なるのみならず官民相互の手數も容易ならざるに付最少し親切にして荷造直しに注意あらんことを切望す（或荷主）

碁戰

十番碁第七局（完）　三段 山平壽氏　二子 大久保雅彥氏



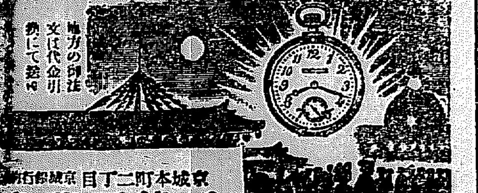
一四一 ヌの十一　一四二 チの十一　一四三 チの十　一四四 リの十二　一四五 ヲの十　一四六 ヲの十　一四七 カの六　一四八 ルの八　一四九 ヌの九

白中押勝

講評

▲黑十四は十八に頂けて打つべし▲白二十三は時機尙早し▲黑二十六の覗きは寧ろ六十七に押へ白二十七黑（い）白（ろ）黑（は）白（に）黑（ほ）となりしとき白は六十五に反らざるを得ず其時に（へ）に打込まば譜の如くなるに優れり▲黑三十は八十六にて大斜走すべし▲白四十三は（と）に粘ぐ方可なり五十一までの結果上部を塗られて不利なり▲黑六十二は如何、成る可くは七十五に打ちたき心地す▲黑七十二は七十三につめて打つ可し當に七十一の孤石を脅迫するのみならず一隻眼に過ぎざる右上隅の白軍を睨視する雄あり▲黑七十四は七十七に尖み頂く可し▲黑八十四は白軍を萎縮せしむる大惡手なり▲黑百十二は惡し抑て白を鞏固にするの虞あり單に百十六に粘ぐ可し▲黑百十八は重し▲白百廿九は無躍なり百二十七に打つ可し▲黑百三十二は熱慮を缺けり此場合は勝敗の由て岐るゝ所なれば愼重に打たざる可からず先づ百三十三に打て十三目の三子を捕獲せば假令百四以下の數子を中原に於て失ふも…全局を誤れるは悪手の爲めに惜む可し

時計貴金屬指輪眼鏡商



地方の御注文は代金引換にて送付

京城本町二丁目　三浦天龍堂　電話…

賛化病院　京城明治町一丁目　電話二四番
内科　小兒科　入院隨意
無料施療す　毎日五名を限り
醫學博士 古城憲治　岡山醫學士 上野亮藏

登錄商標　直治水（チヨクヂスイ）
一瓶で偉效顯る!!
コレ迄の目藥で效なき患者は試よ!!
三大特長
一 最高學府推選處方に基く。
二 眼科高貴新藥を配伍す。
三 根本的に視力を强くす。
主效
ロトラホーム　ロやにめ　ロ雲盲　ロはやりめ　ロうみめ　ロちめ　ロかすみめ　ロめくさ　ロ星目
其他眼病諸症に偉效あり。
新式點眼器付十錢廿錢各藥店にあり。
本舖　大阪 東京　丹平商會藥房

越
三月一日より　新柄帶側陳列會
京城　三越吳服店

朝鮮學術研究會編
朝鮮 中學校 商業學校 高等女學校 高等普通學校
入學試驗問題答案集
四六版 二百餘頁 定價金五拾錢 送料四錢
發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書籍店

學生諸君　御待兼の入學試驗問題　賣切れぬ内に　買ふて入學の榮を得られ事を

朝鮮礦石學及採鑛法　安藤善四郎著　四六判二百五十頁 定價一圓二十錢 送料六錢
發賣元 振替京城 大阪屋號
朝鮮總督府編　朝鮮漢方藥料植物調査書　四六判洋裝 定價九十錢 送料四錢
賣捌所 京城日報社代理部　巖松堂

米國製 正十四金ペン　特殊創案　自働インキ含裝置「パインビジネス」ペン　定價金壹圓九拾五錢
進歩的經濟的文房具の需要日に加わり平常使用の『ペン』先に金製のものを使用するの最も適切なるは言を俟たず、而して此の金製に到りては唯『パインビジネスペン』あるのみ…特殊創案の嵌入物によりて金ペンの耐久力が更に一層「インキ」を含ますれば宜く數頁の使用に耐ゆる…各銀行、會社、官廳等御用

大學病院 撰藥方劑　KAZEPIRIN　解熱全劑　東京　カゼピリン　本舖 淺野藥天堂藥局

勸業貯蓄債券　高價即金買入　相場表は申越次第進呈
釜山草梁第二區　岩井商店　電話壹貳六番

開自動車著發時刻　金泉支部

尼崎汽船仁川出帆

日本郵船仁川出帆

釜山出帆廣告

共同汽船仁川出帆

朝鮮郵船

大阪商船株式會社汽船出帆廣告